

【公共交通に関するニーズ調査】
北斗市の公共交通について

報 告 書

【公共交通に関するニーズ調査】
北斗市の公共交通について

報告書目次

公共交通に関するニーズ調査概要	1
1. 属性	3
2. 自家用自動車と運転免許証について	5
3. 普段外出する際の状況	11
4. 今後の公共交通に対する考え	18
ご意見（自由記述）	28

調査の目的

本調査は、本市にふさわしい必要な公共交通の運行を目指し、市内全域の公共交通のあり方を検討する際の基礎的資料とするため、市民の意向調査を行うことを目的とする。

調査対象・調査方法

① 無作為に抽出した北斗市民 1,000 名にアンケート調査票を郵送配布

② 北斗市内調査地点にて対面聞き取り調査（各地点平日 1 回）

<調査地点>

- ・ 病院（海老沢医院、いいだ内科、きむらクリニック）
- ・ 商業施設（イオン上磯店、コープさっぽろほくと店、スーパー魚長大野店）
- ・ 温泉（七重浜の湯、せせらぎ温泉、しんわの湯）

③ 公共交通利用促進イベントにて対面聞き取り調査（イベント開催時）

<調査地点>

- ・ 上磯駅、新函館北斗駅

調査期間

①平成 30 年 8 月 20 日～8 月 31 日

②平成 30 年 8 月 28 日～8 月 31 日

③平成 30 年 8 月 18 日（上磯駅）

< 別途調査 > 平成 30 年 7 月 27 日～28 日（新函館北斗駅）

配布数・回収数（率）

①調査票郵送配布 配布数／ 1,000 件 回収数／ 454 件（45.4%）

②対面聞き取り調査件数 418 件

- ・ 病院……………71 件（17.0%）
- ・ 商業施設…… 162 件（38.8%）
- ・ 温泉……………71 件（17.0%）
- ・ イベント…… 114 件（27.3%）

報告書の表記

本報告書では、集計結果の数値を、特に断りのないかぎり、小数点以下第 2 位で四捨五入している。そのため、各回答の合計が 100% に一致しないことがある。

公共交通に関するニーズ調査概要

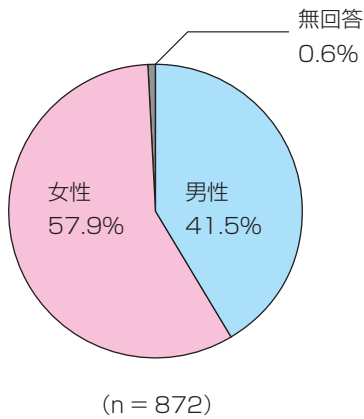
対面調査 調査地点



1. 属性

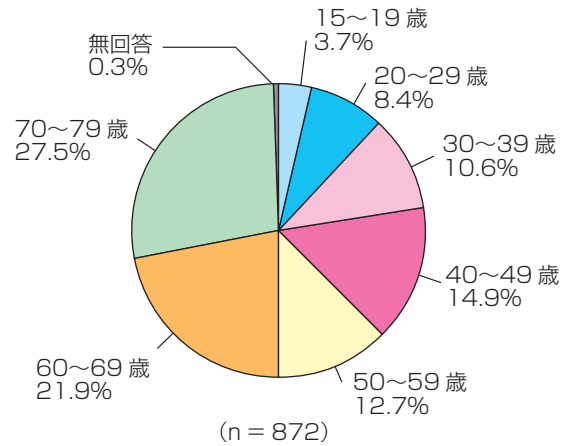
1-1 性別

男性が41.5%、女性が57.9%と女性の回答が多い。



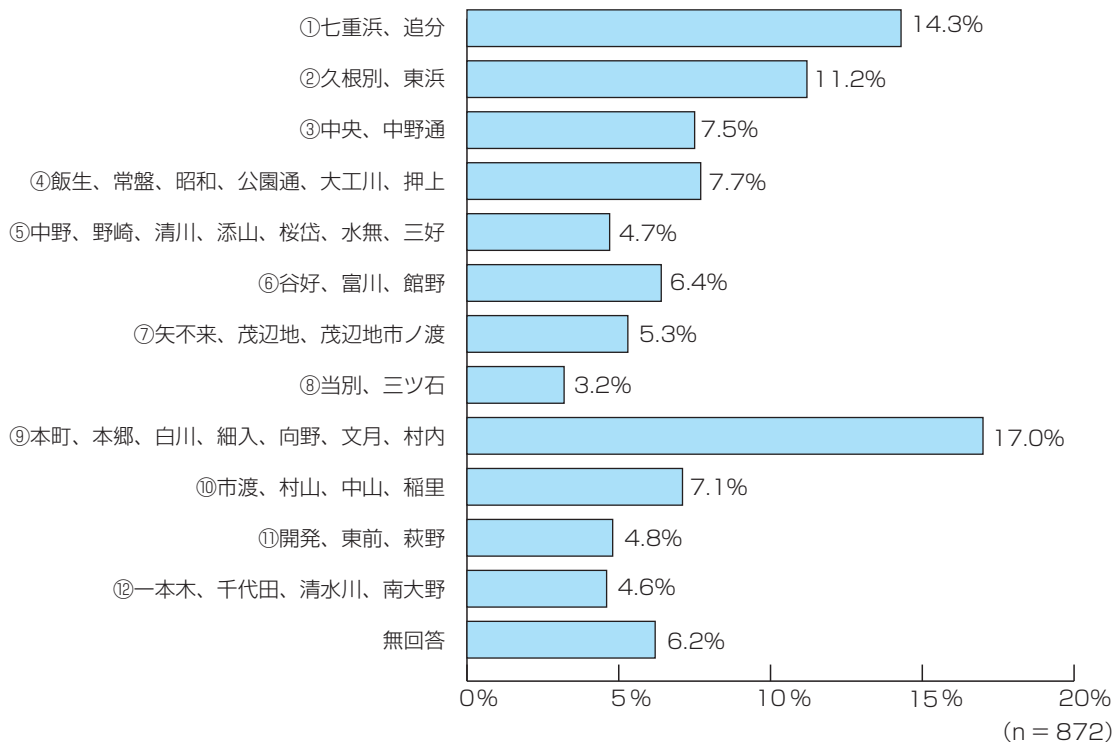
1-2 年齢

70代が27.5%と最も多く、60代と70代を合わせると約半数を占めている。



1-3 お住まい

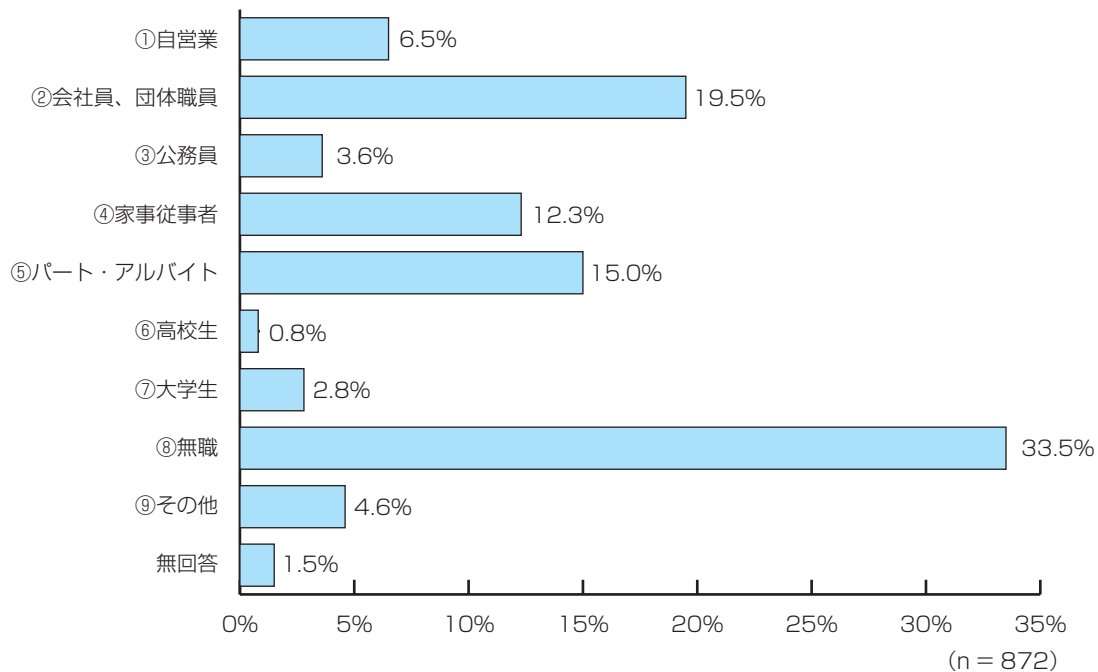
⑨本町、本郷、白川、細入、向野、文月、村内が17.0%と最も多く、次いで①七重浜、追分が14.3%、②久根別、東浜が11.2%となっている。



1. 属性

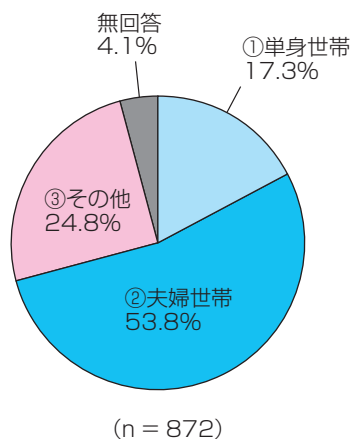
1-4 職業

⑧無職が33.5%と最も多く、②会社員、団体職員が19.5%、⑤パート・アルバイトが15.0%と続く。



1-5 世帯構成

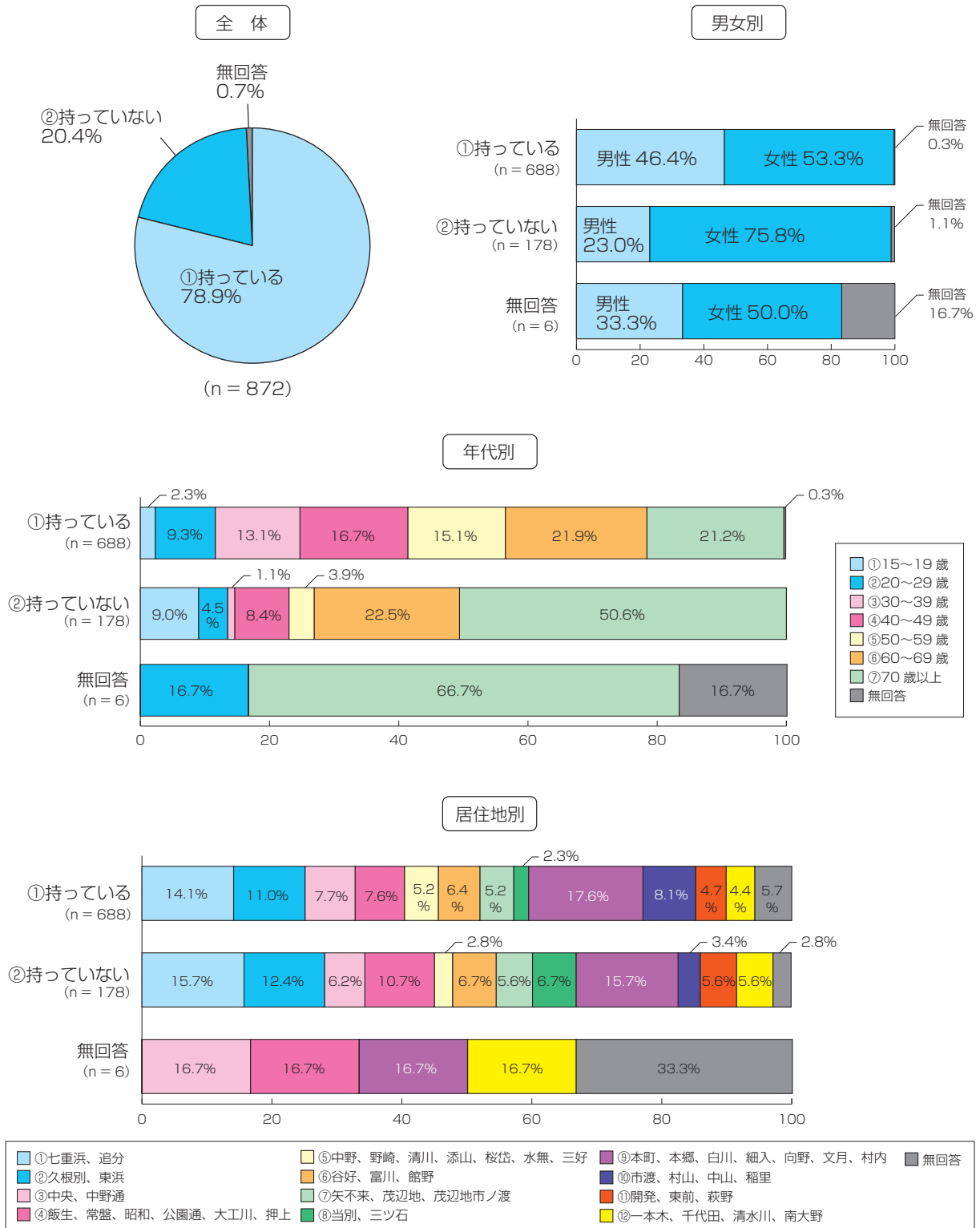
②夫婦世帯が53.8%と過半数以上を占めており、③その他が24.8%、①単身世帯が17.3%と続く。



2. 自家用自動車と運転免許証について

2-1 あなたは自家用車の運転免許証を持っていますか。

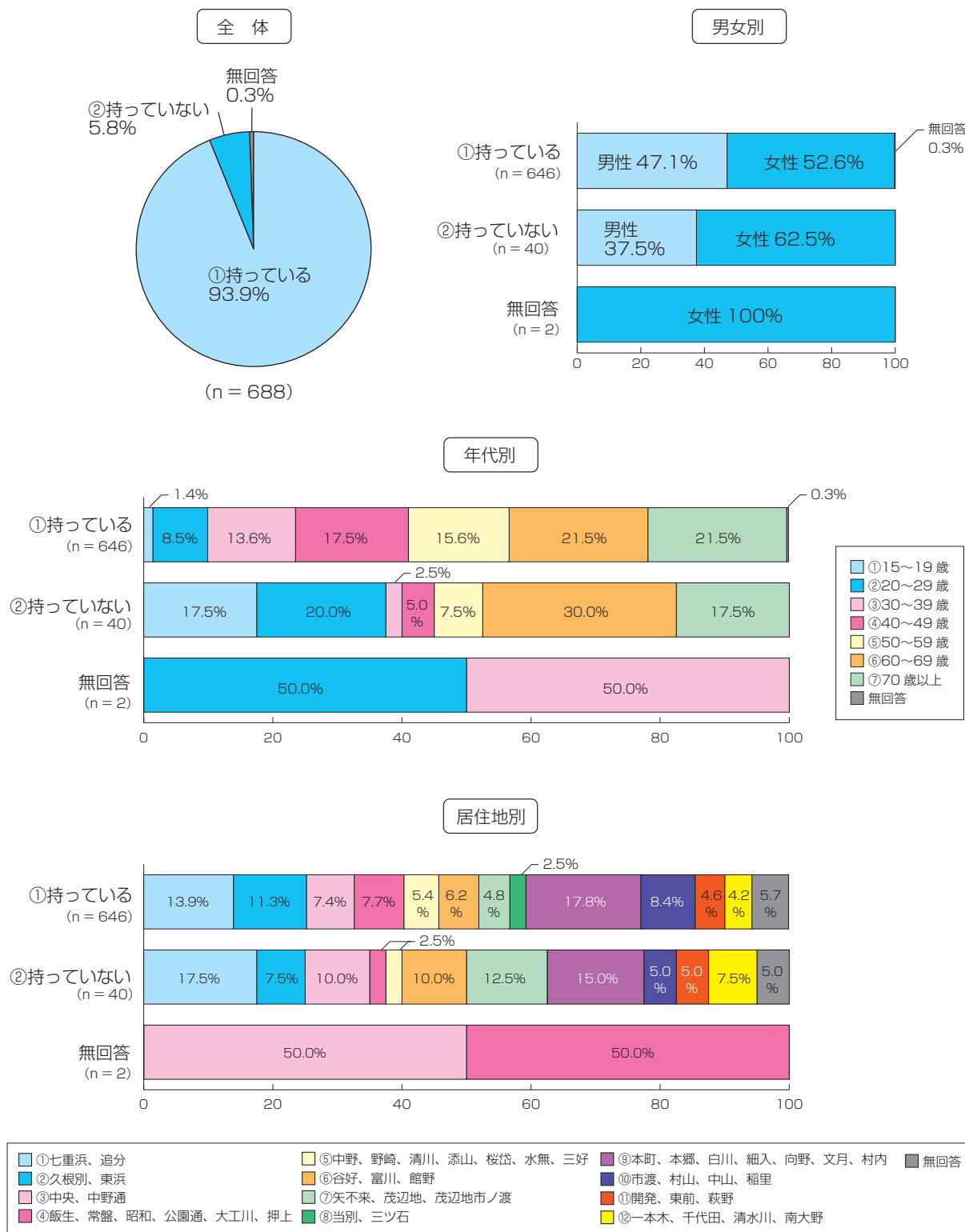
全体の 20.4%が運転免許証を所有していない。年代別では、運転免許を所有していない方の内、70 歳以上が最も多い。



2. 自家用自動車と運転免許証について

2-2 普段ご自身が利用できる自家用車を保有していますか。(運転免許証を持っている方のみ)

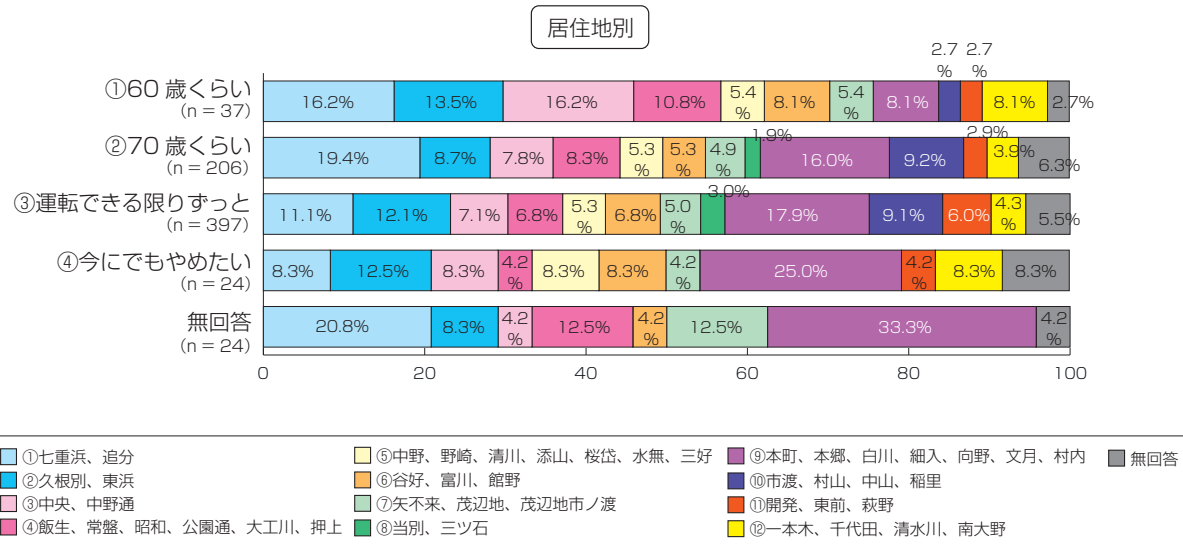
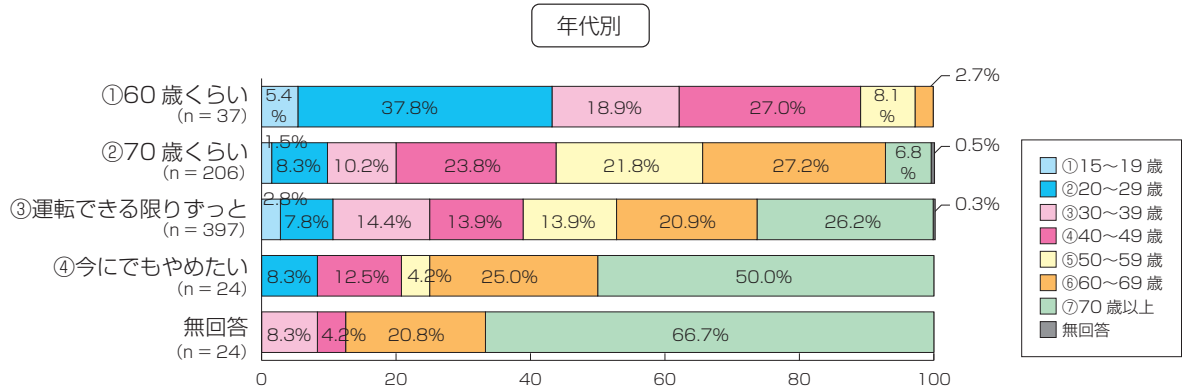
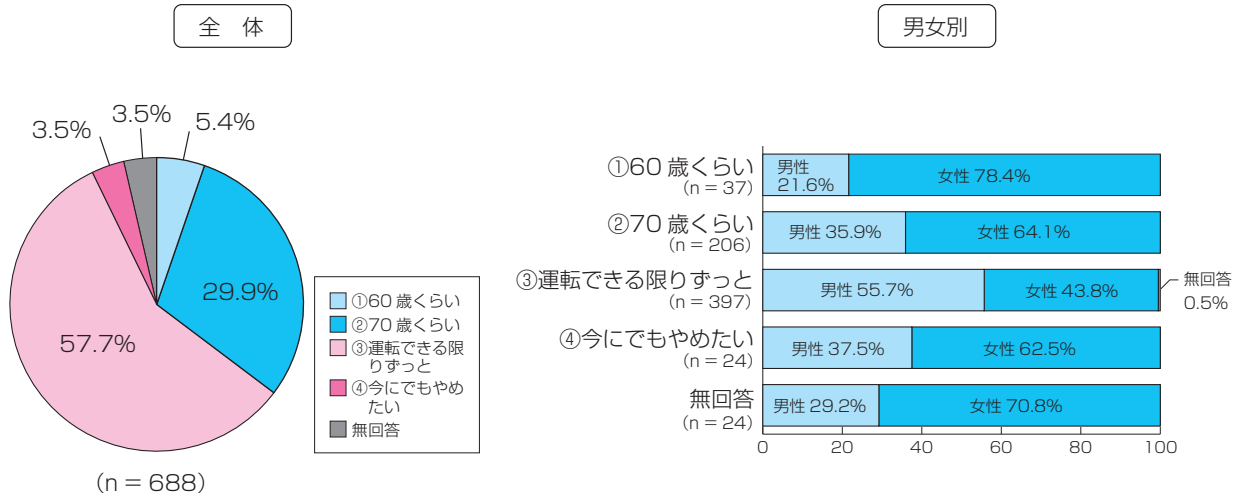
運転免許証を持っている人の93.9%が自家用車を所有している。自家用車を持っていない人の内、最も多い年代は⑥60～69歳で30.0%となっている。



2. 自家用自動車と運転免許証について

2-3 何歳くらいまで運転を続けたいですか。(運転免許証を持っている方のみ)

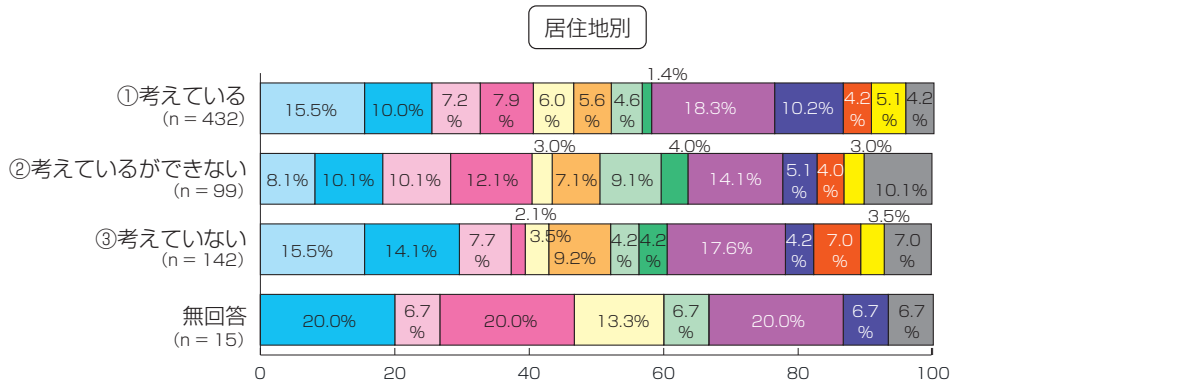
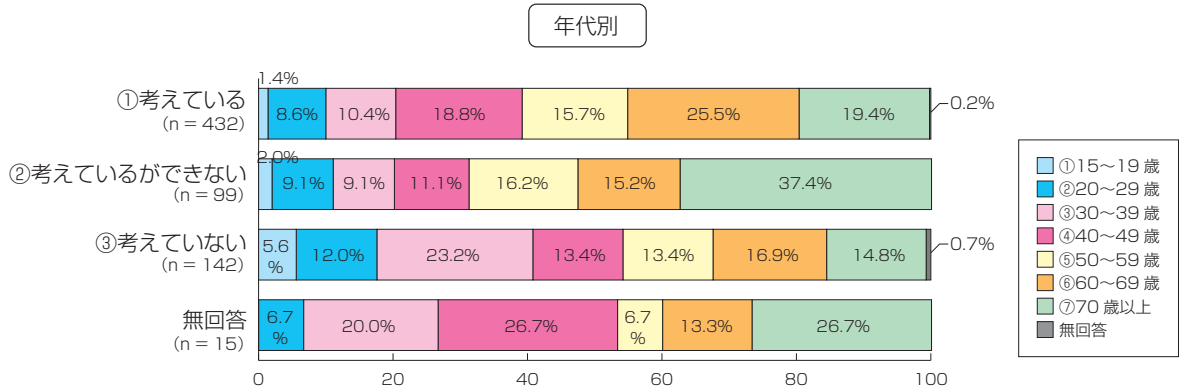
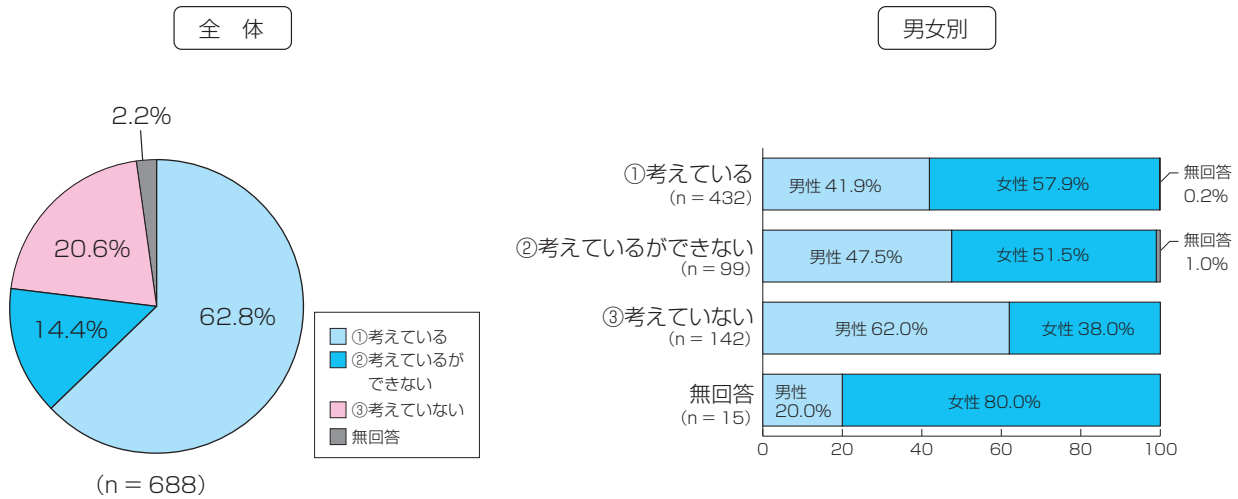
全体の57.7%が運転できる限り続けたいと考えている。今にでも運転をやめたいと考えている人の内、60歳以上の年代が75%を占めている。



2. 自家用自動車と運転免許証について

2-4 将来運転免許証の自主返納を考えていますか。(運転免許証を持っている方のみ)

全体の62.8%が自主返納を考えている一方、14.4%が自主返納をできない状況にある。運転免許証の自主返納を考えているができない状況の人の内、60歳以上の年代が52.6%と半数以上の割合を占めている。

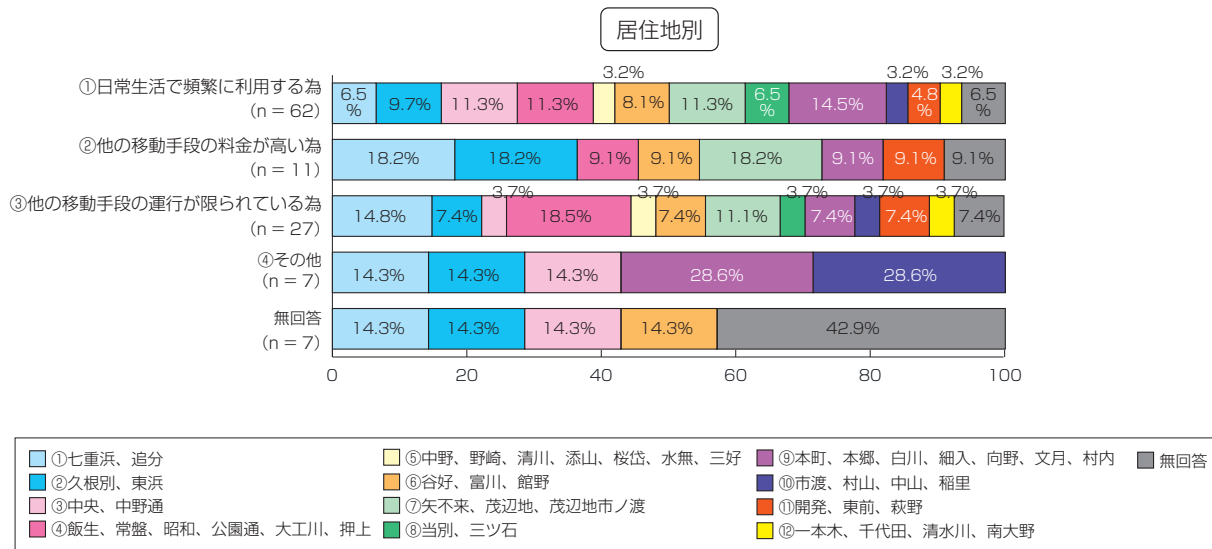
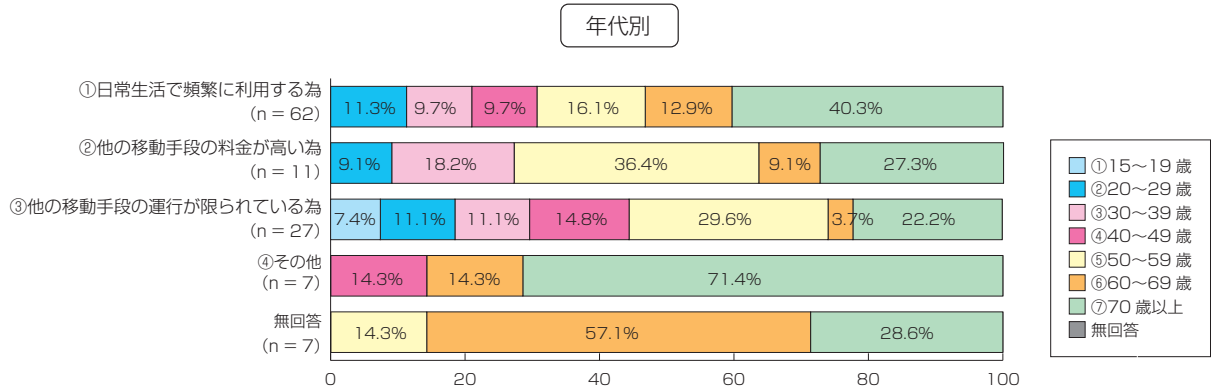
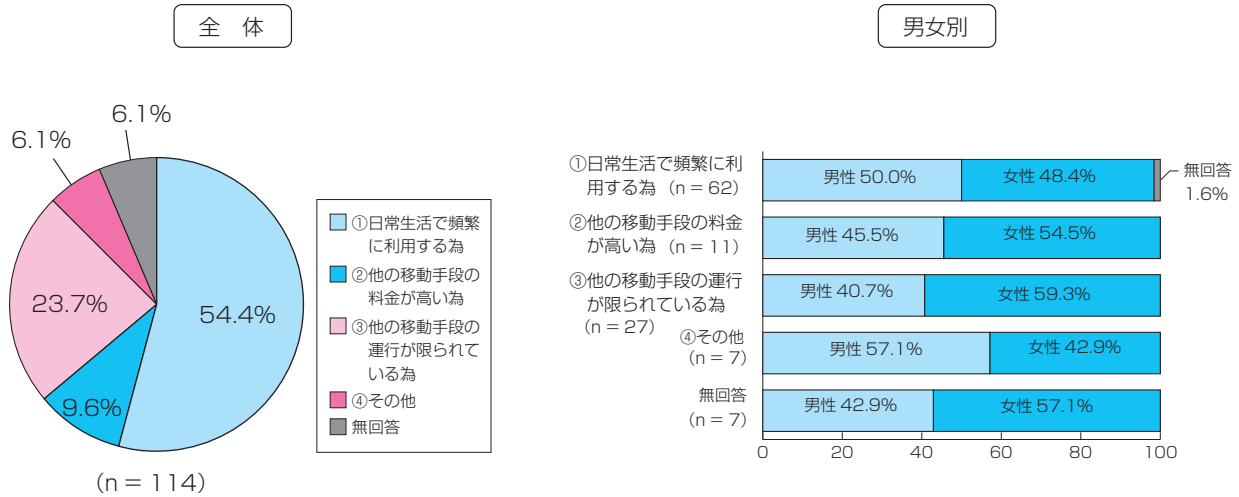


① 七重浜、追分
 ② 久根別、東浜
 ③ 中央、中野通
 ④ 飯生、常盤、昭和、公園通、大工川、押上
 ⑤ 中野、野崎、清川、添山、桜岱、水無、三好
 ⑥ 谷好、富川、館野
 ⑦ 矢不來、茂辺地、茂辺地市ノ渡
 ⑧ 当別、三ツ石
 ⑨ 本町、本郷、白川、細入、向野、文月、村内
 ⑩ 市渡、村山、中山、稲里
 ⑪ 開発、東前、萩野
 ⑫ 一本木、千代田、清水川、南大野
 無回答

2. 自家用自動車と運転免許証について

2-5 運転免許証の自主返納ができない理由は何ですか。(前問で「②考えているができない」のみ。複数回答可)

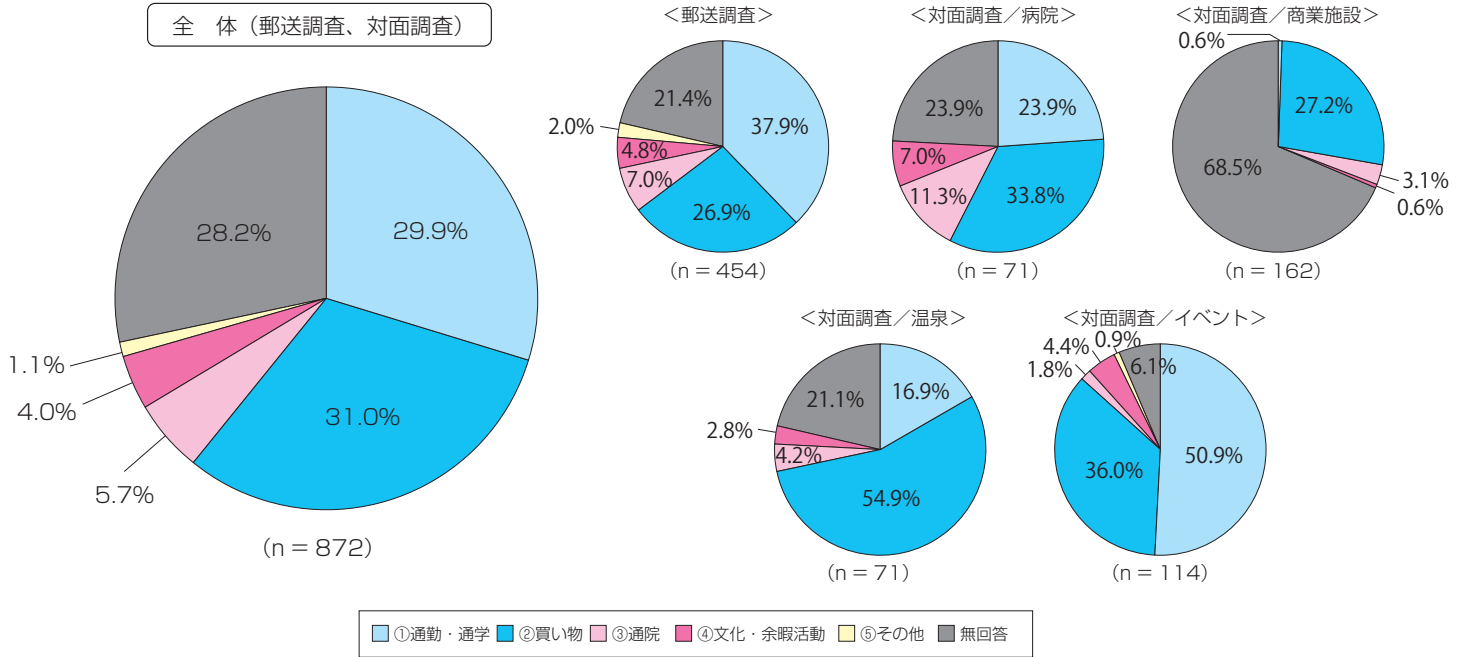
「①日常生活で頻繁に利用する為」が全体の54.4%と過半数を占めている。60歳以上の53.2%が運転免許の自主返納を考えているが、日常生活で頻繁に使用するため返納できない結果となっている。



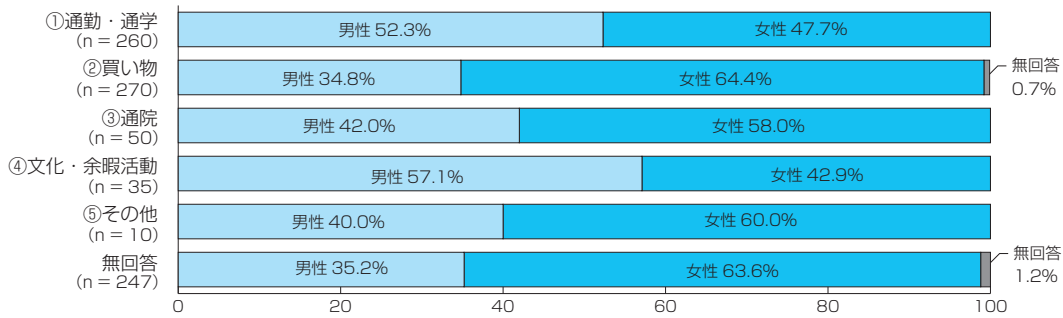
3. 普段外出する際の状況

3-1 普段外出される主な目的は何ですか？

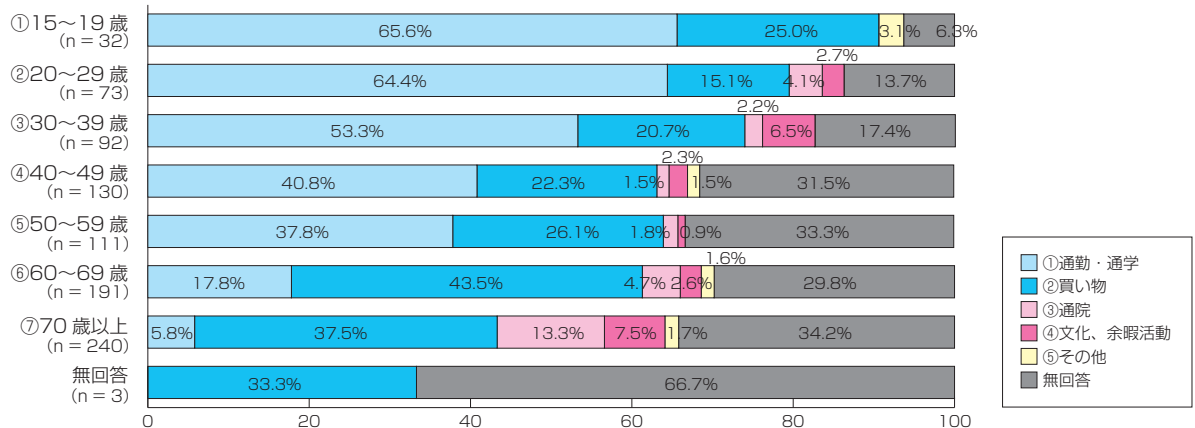
全体で「②買い物」31.0%、「①通勤・通学」が29.9%と続く。郵送調査では「①通勤・通学」が37.9%と最も多い。



主な目的別の男女比



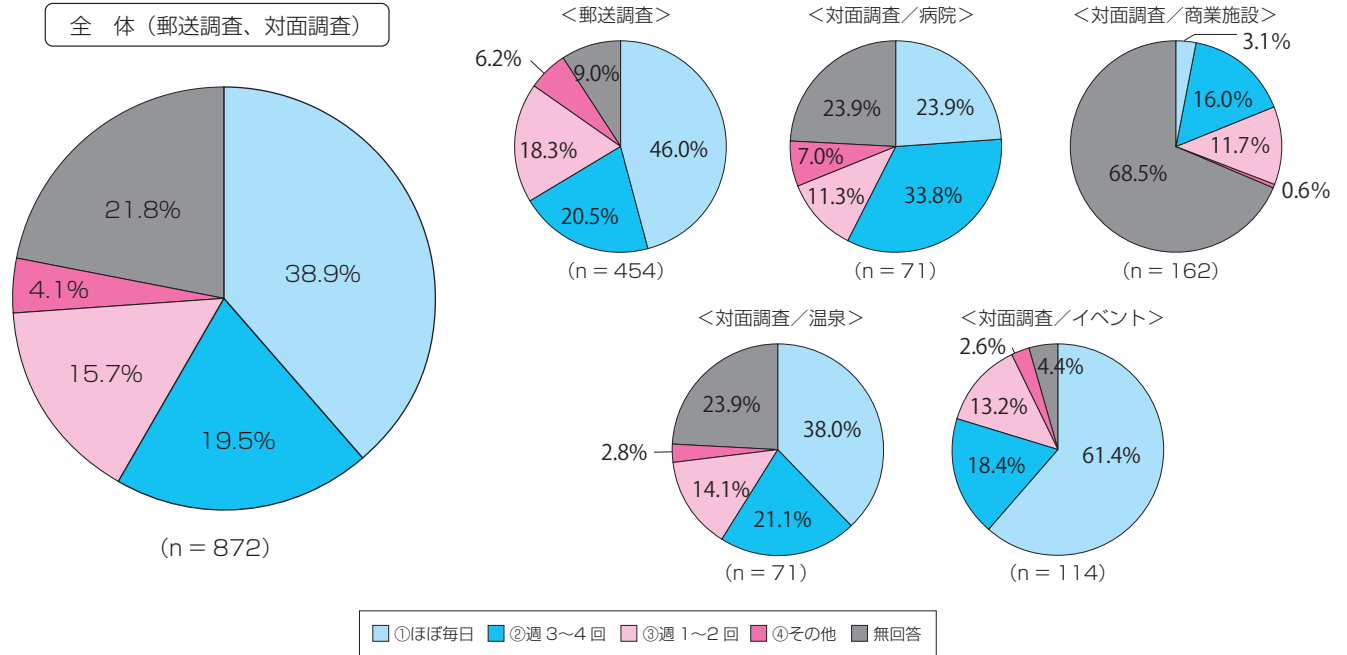
年代別の構成比



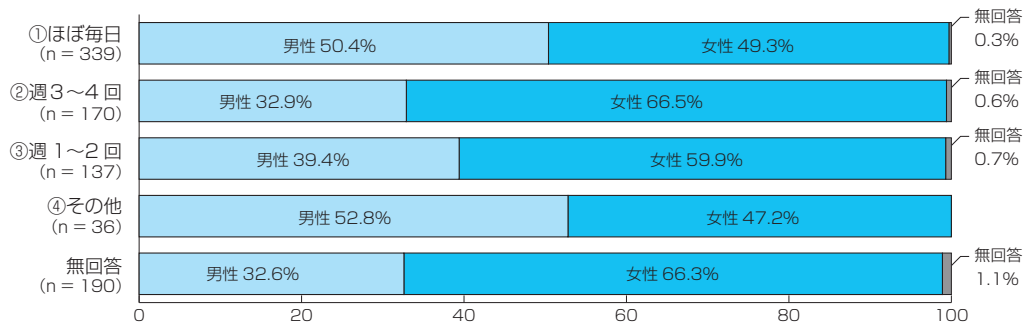
3. 普段外出する際の状況

3-2 どのくらいの頻度で外出されますか。

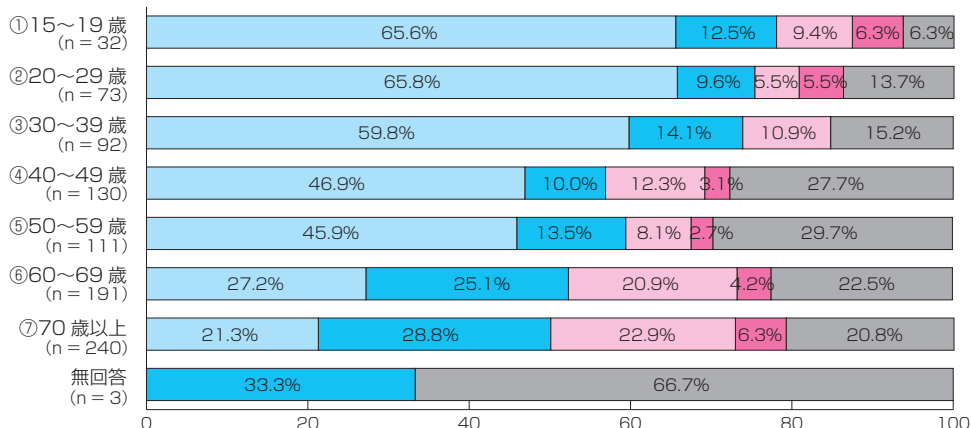
全体では 38.9%がほぼ毎日外出している。年代別構成比を見ると、ほぼ毎日外出する人は、60 歳以上になると減少することが分かる。



外出頻度別の男女比



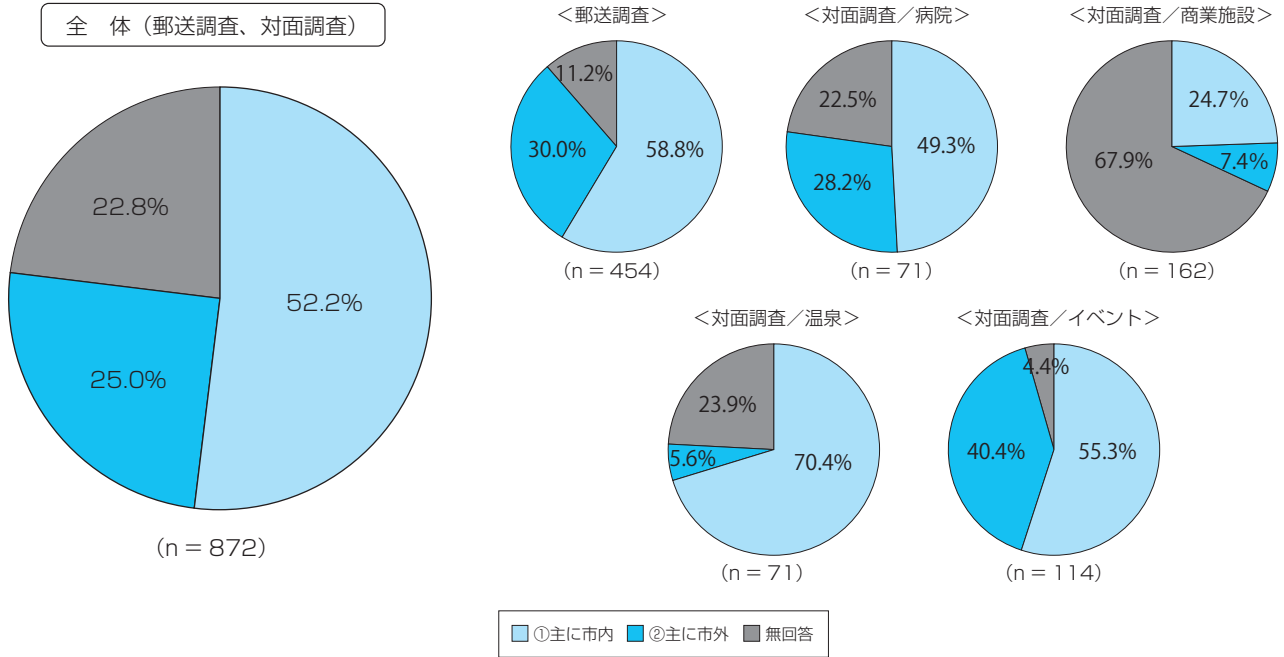
年代別の構成比



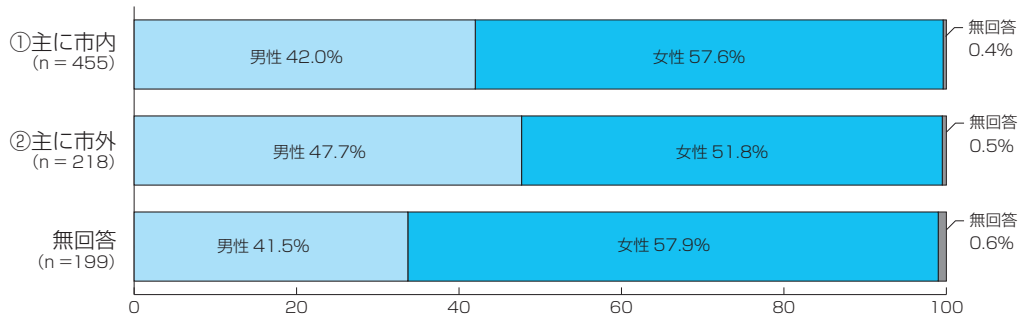
3. 普段外出する際の状況

3-3 主な行き先はどこですか。

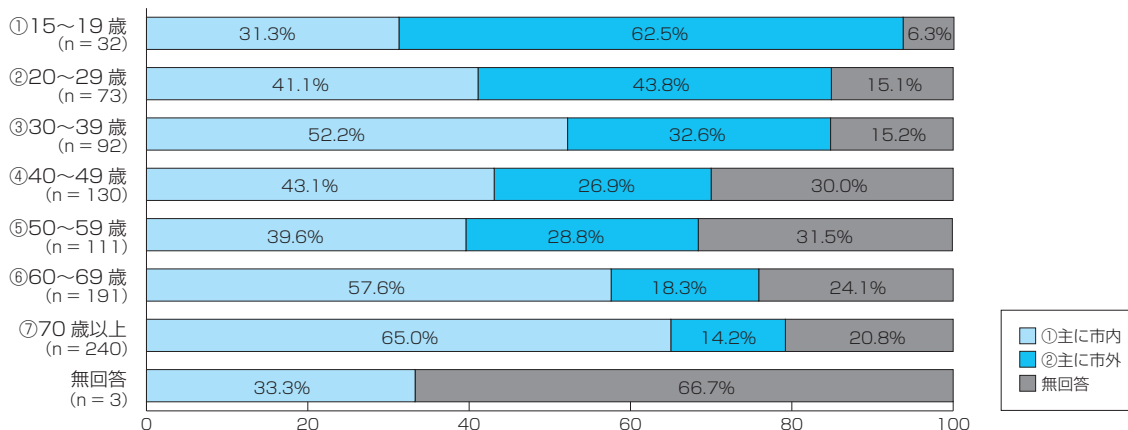
全体では「①主に市内」が52.2%と約半数を占めている。年代別の構成比では60歳以上の約6割が「①主に市内」と回答している。



主な行き先別の男女比



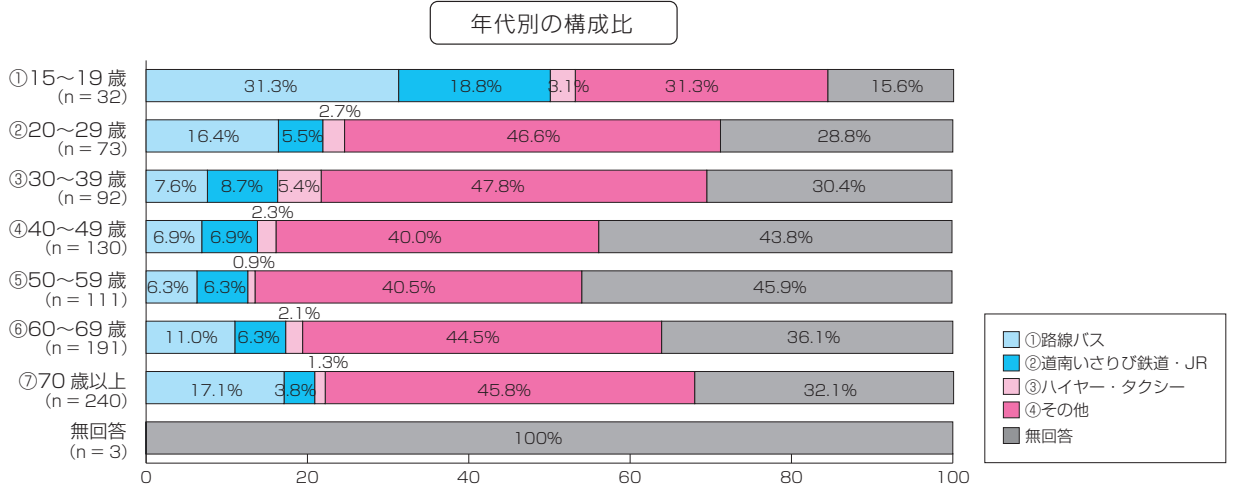
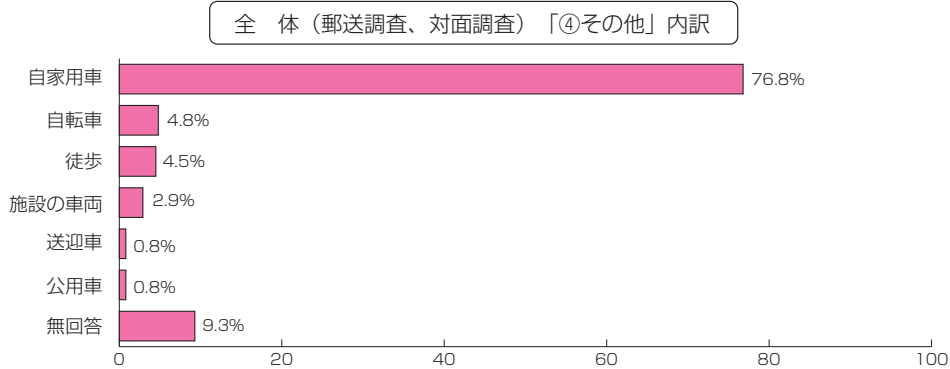
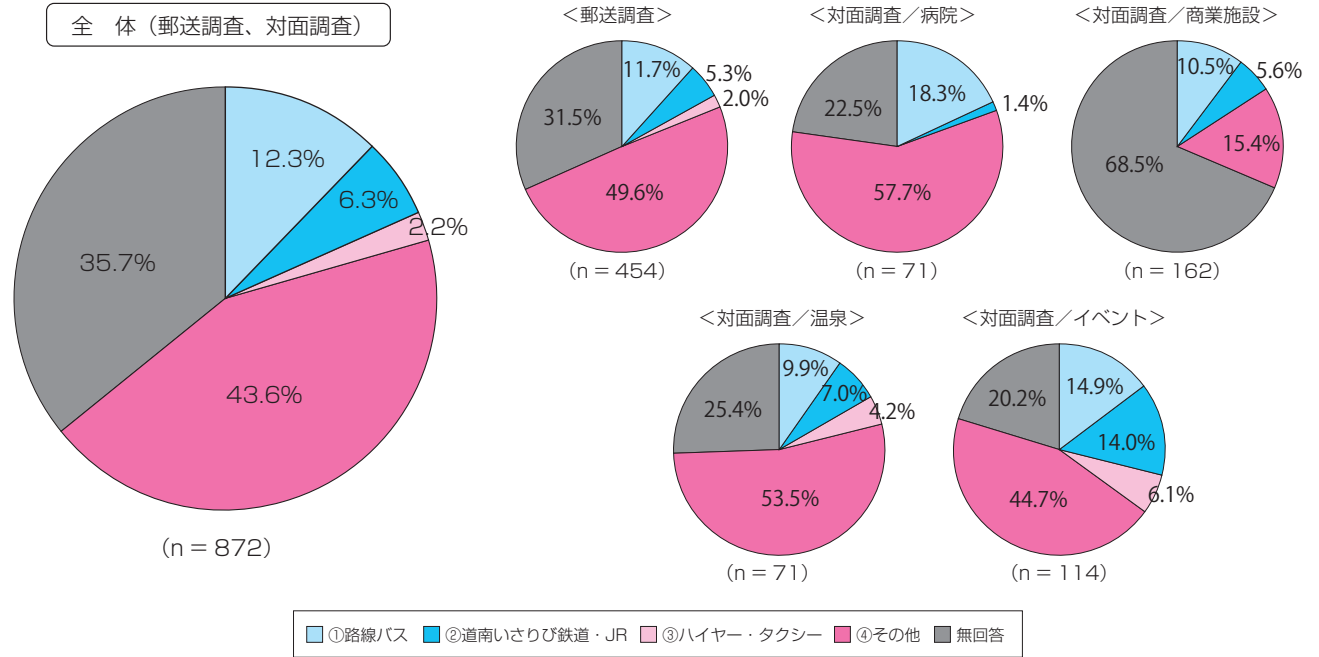
年代別の構成比



3. 普段外出する際の状況

3-4 よく利用する移動手段は何ですか。

全体で最も多いのは「④その他」で43.6%で、その内訳では「自家用車」が最も多い。年代別の構成比では、路線バスを利用しているのは「①15～19歳」の31.3%が最も多く、次いで「⑦70歳以上」の17.1%となっている。

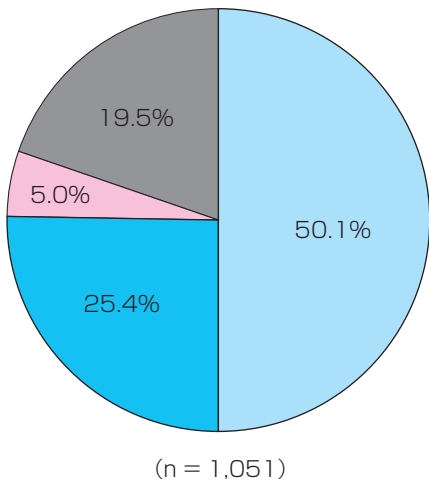


3. 普段外出する際の状況

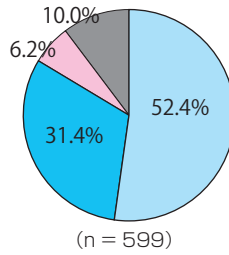
3-5 自宅近くにバス停または鉄道駅がありますか。(複数回答可)

全体ではバス停または鉄道駅が自宅近くにある割合は75.5%で、どちらもない割合は5%となっている。居住地別では、バス停・鉄道駅がないと回答した人の内、「⑥中野、野崎、清川、添山、桜岱、水無、三好」が26.4%で最も多い。

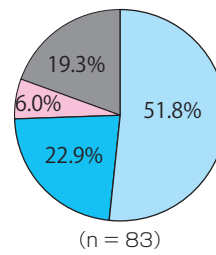
全体（郵送調査、対面調査）



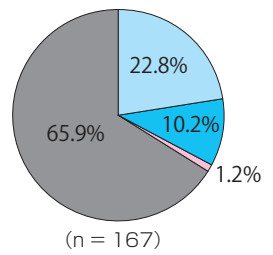
<郵送調査>



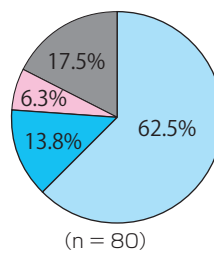
<対面調査/病院>



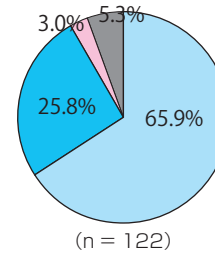
<対面調査/商業施設>



<対面調査/温泉>

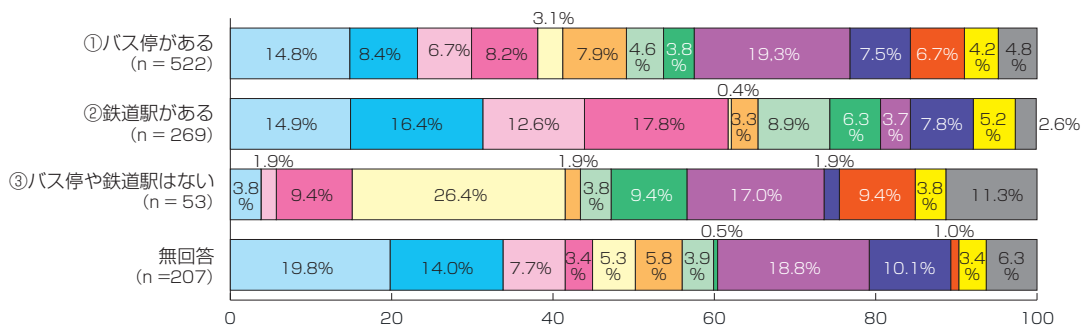


<対面調査/イベント>



①バス停がある ②鉄道駅がある ③バス停や鉄道駅はない 無回答

居住地別



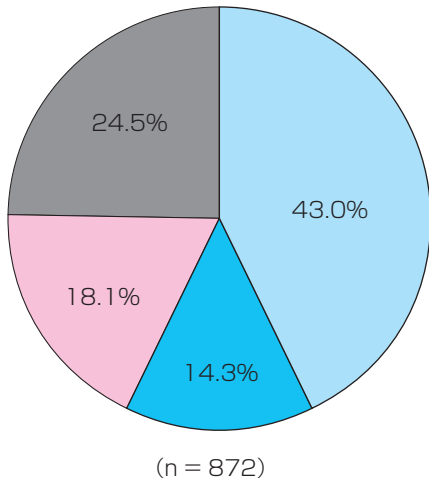
①七重浜、追分 ②久根別、東浜 ③中央、中野通 ④飯生、常盤、昭和、公園通、大工川、押上 ⑤中野、野崎、清川、添山、桜岱、水無、三好 ⑥谷好、富川、館野 ⑦矢不來、茂辺地、茂辺地市ノ渡 ⑧当別、三ツ石 ⑨本町、本郷、白川、細入、向野、文月、村内 ⑩市渡、村山、中山、福里 ⑪開発、東前、萩野 ⑫一本木、千代田、清水川、南大野 無回答

3. 普段外出する際の状況

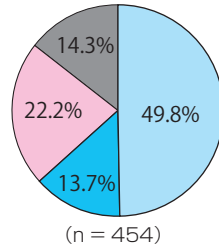
3-6 路線バスや鉄道をもっと利用しやすくするために改善が必要だと思いますか。

全体では改善が必要だと考える人が43.0%と最も多い。その内、自宅近くに路線バス・鉄道駅がある人が、39.8%と最も多くなっている。

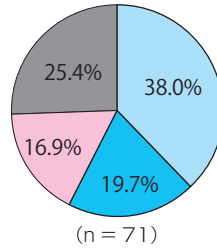
全体（郵送調査、対面調査）



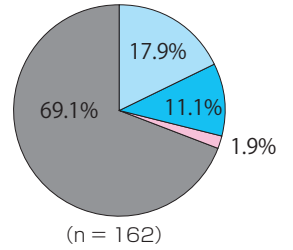
<郵送調査>



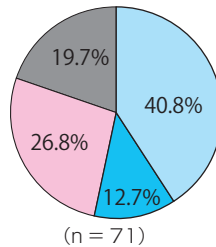
<対面調査/病院>



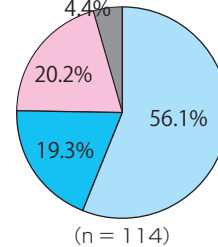
<対面調査/商業施設>



<対面調査/温泉>

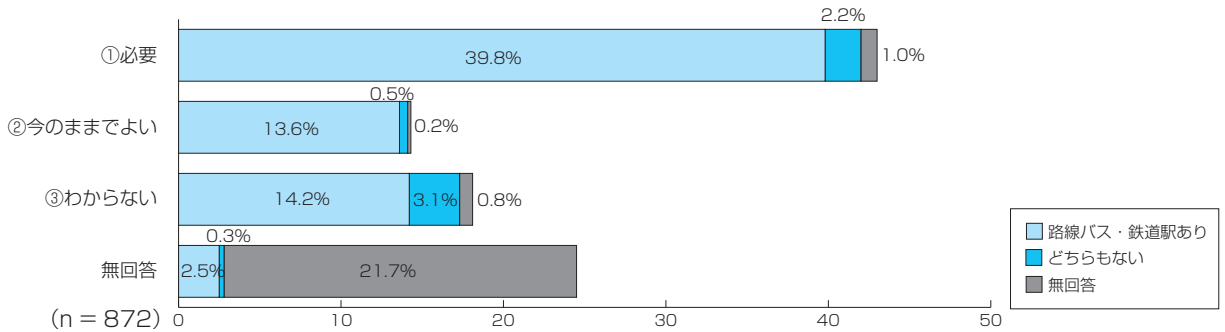


<対面調査/イベント>

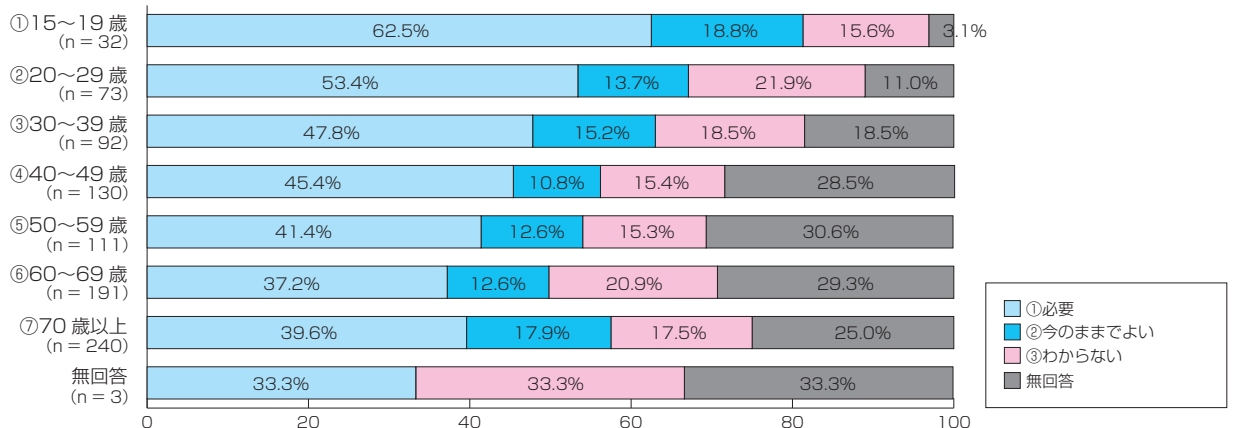


①必要 ②今のままでよい ③わからない 無回答

路線バス・鉄道駅が自宅近くにある人、ない人の改善の必要性について



年代別の構成比

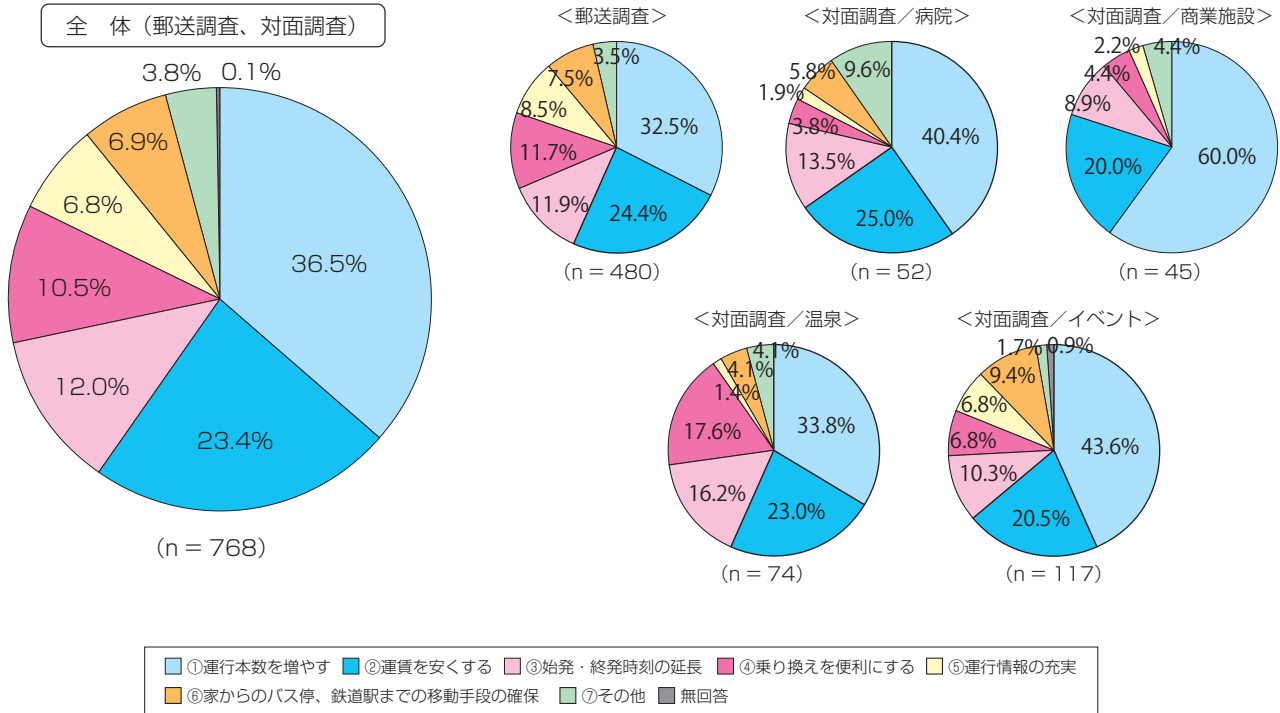


3. 普段外出する際の状況

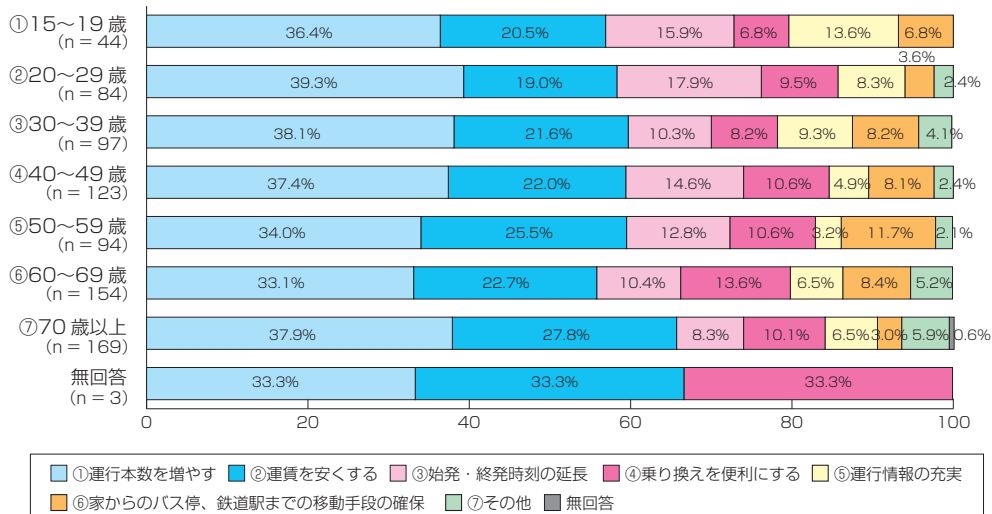
3-7 路線バスや鉄道をもっと利用しやすくするために改善が必要だと思うことは何ですか。

(3-6「①必要」のみ。複数回答可)

「①運行本数を増やす」が36.5%と最も多く、「②運賃を安くする」が23.4%、「③始発・終発時刻の延長」が12.0%と続く。年代別の構成比を見ると、改善が必要だと思う事について、年代で大きな差は無い事がわかる。



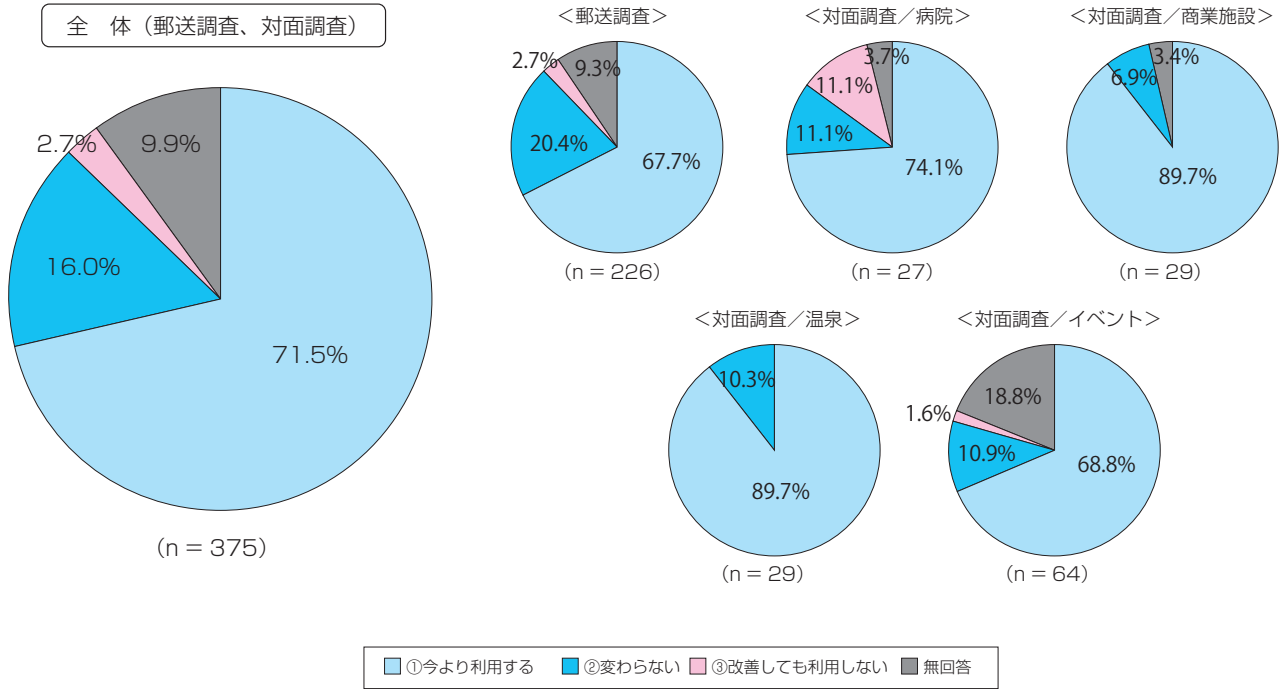
年代別の構成比



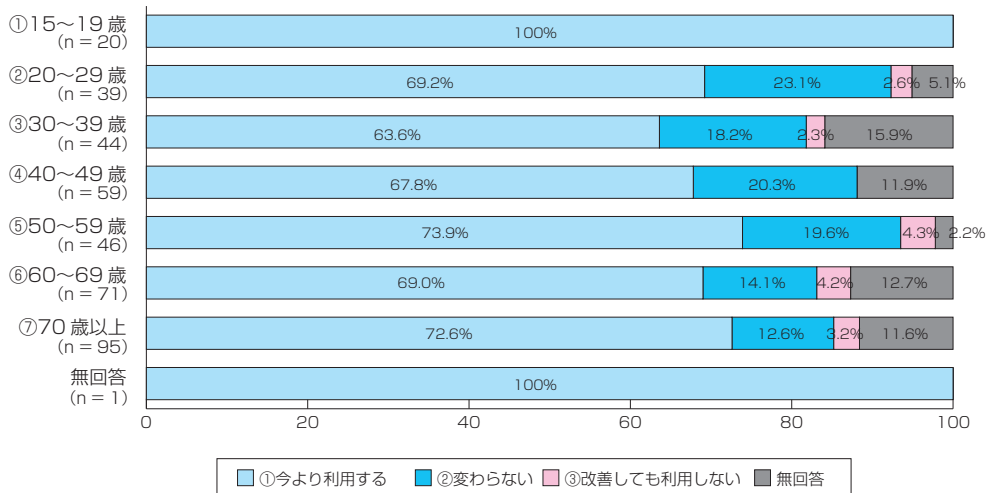
3. 普段外出する際の状況

3-8 改善されたら今より路線バスや鉄道を利用しますか。(3-6「①必要」のみ)

全体の71.5%が改善されたら今より利用すると回答している。年代別の構成比では、15～19歳で「①今より使用する」が100%で、他の年代でも6割を超える結果となっている。



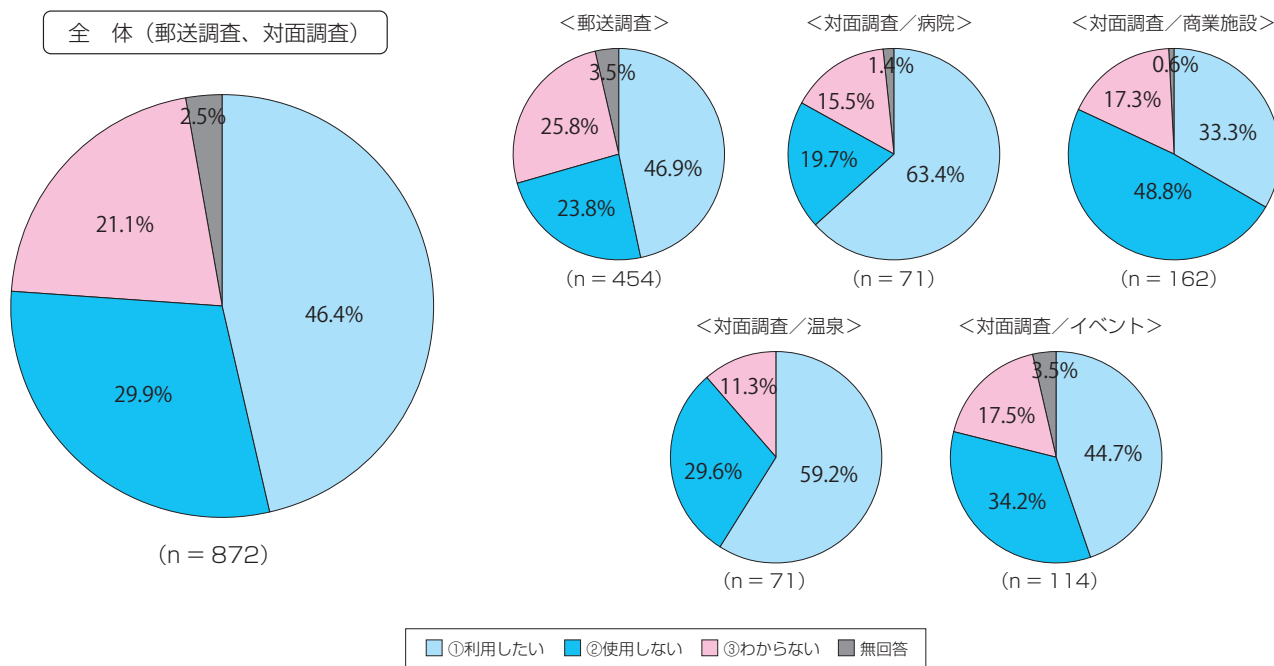
年代別の構成比



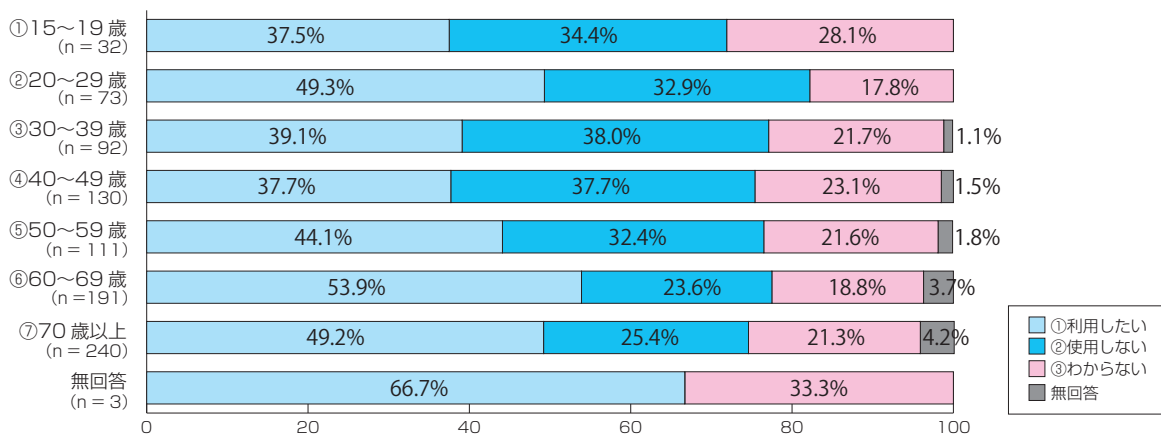
4. 今後の公共交通に対する考え

4-1 デマンド交通（乗合タクシー）が利用できるようになった場合、あなたは利用したいと思いますか。

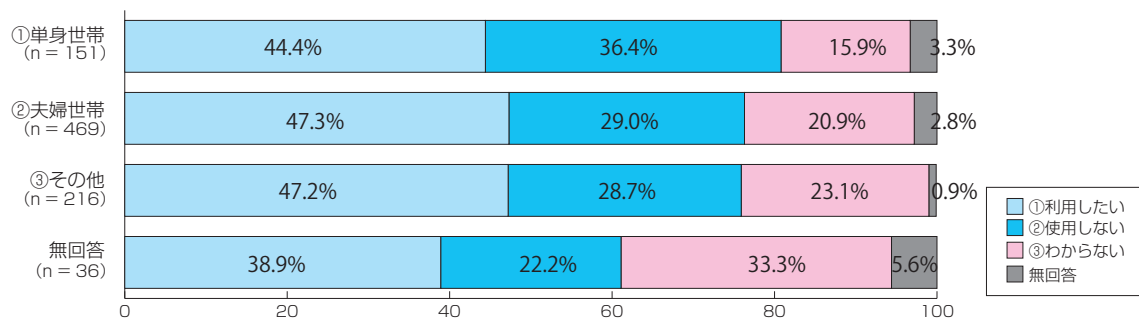
全体の46.4%がデマンド交通を利用したいと回答している。年代別の構成比では、すべての年代で、「①利用したい」が最も多い結果になっている。



年代別の構成比



世帯別の構成比

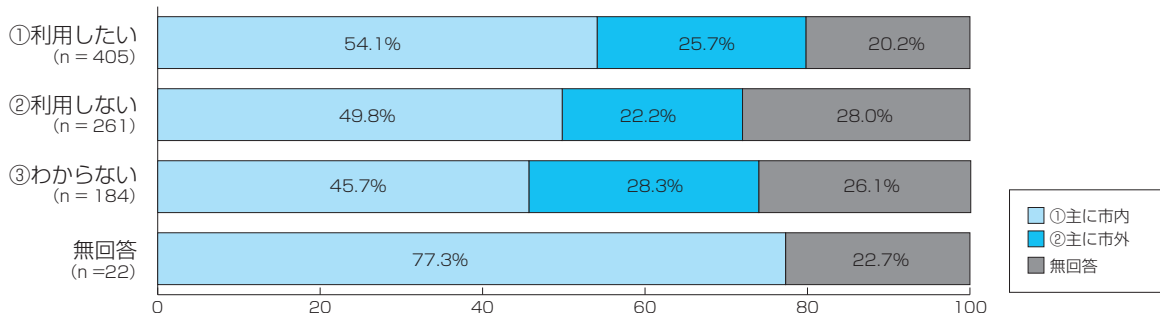


4. 今後の公共交通に対する考え

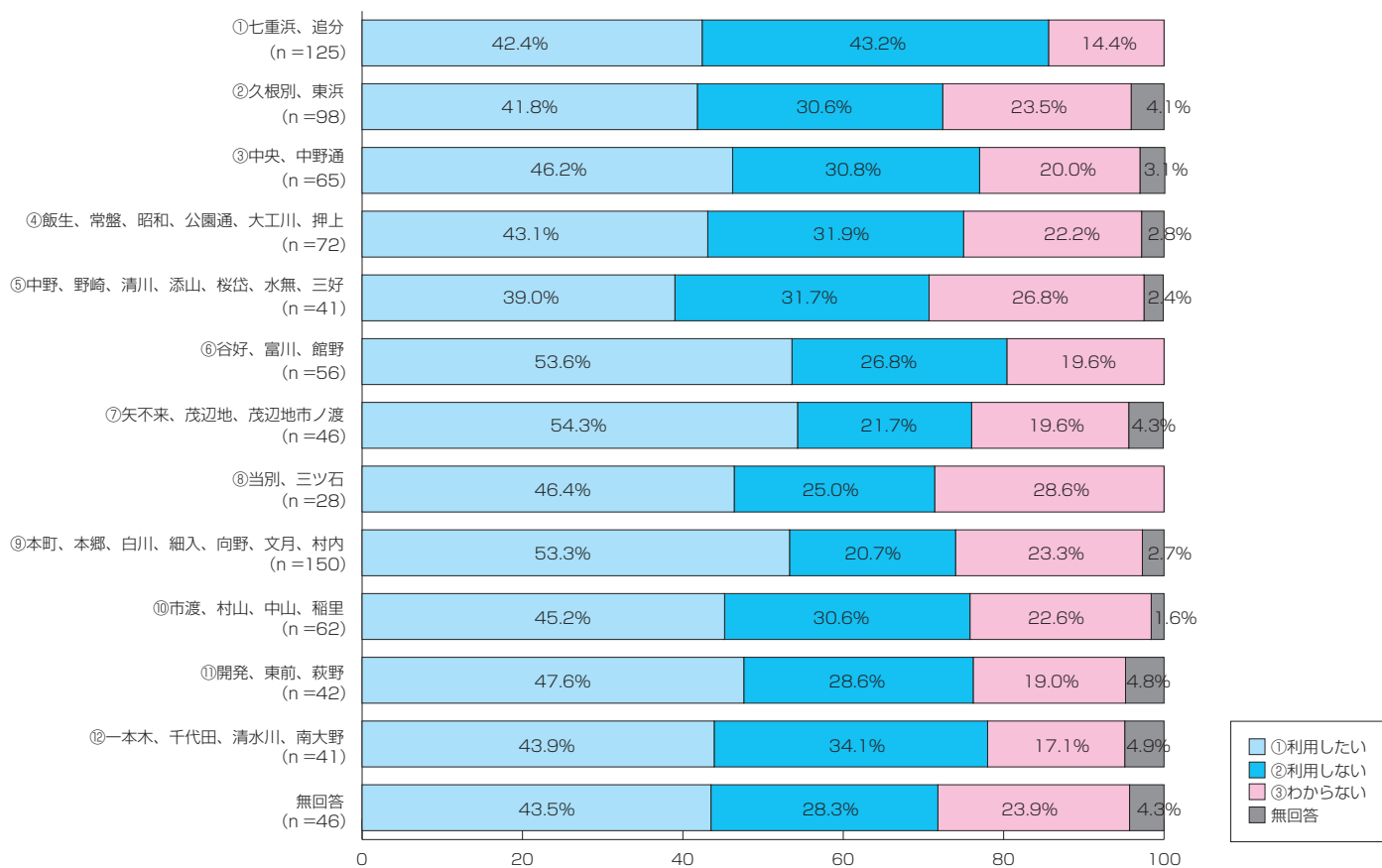
4-1 デマンド交通（乗合タクシー）が利用できるようになった場合、あなたは利用したいと思いますか。

デマンド交通を利用したい人の内、主な行き先が北斗市内の割合は54.1%、市外は25.7%となっている。居住地別では、⑦矢不來、茂辺地、茂辺地市ノ渡が54.3%と最も多い。

利用希望別の主な行き先



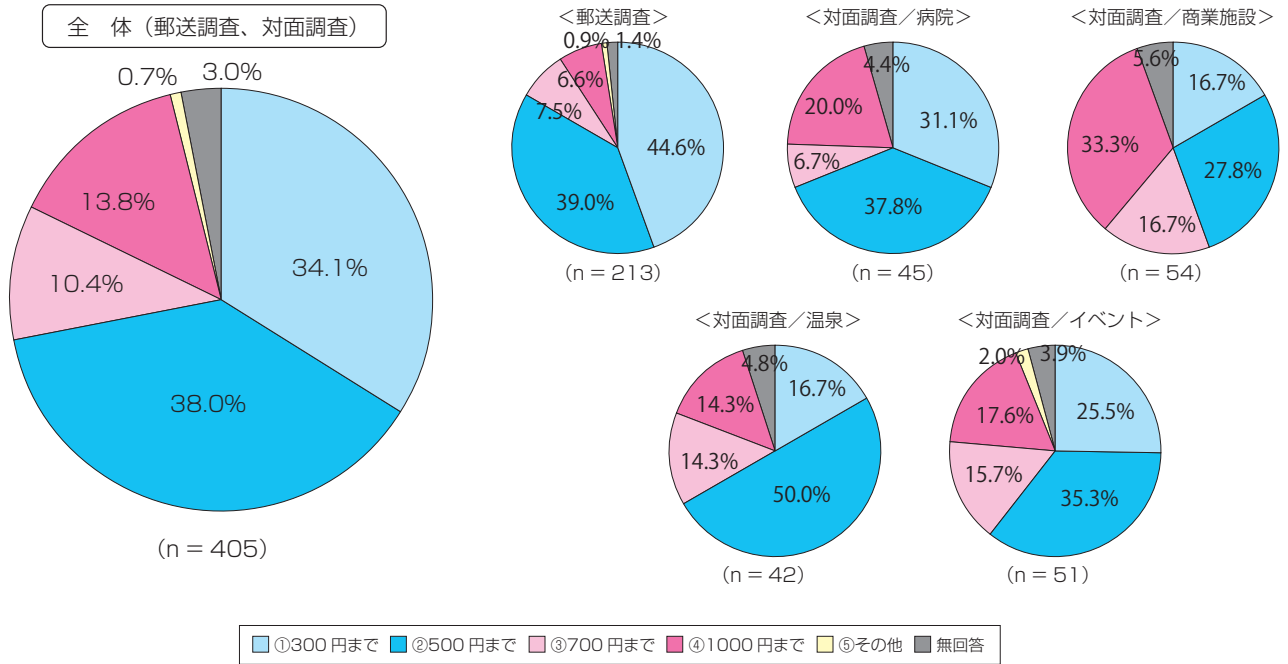
居住地別の構成比



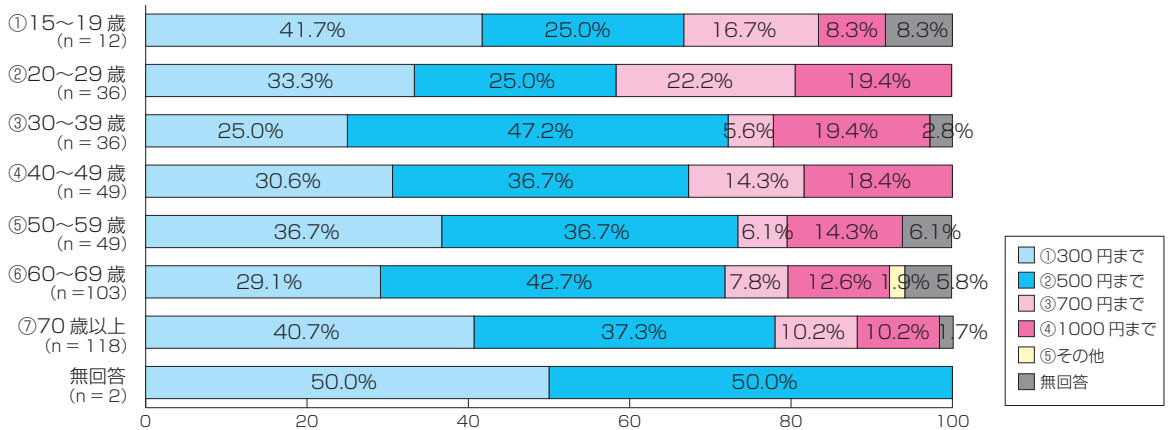
4. 今後の公共交通に対する考え

4-2 片道の利用料金はどの程度までなら負担してもいいと思いますか。(4-1「①利用したい」のみ。)

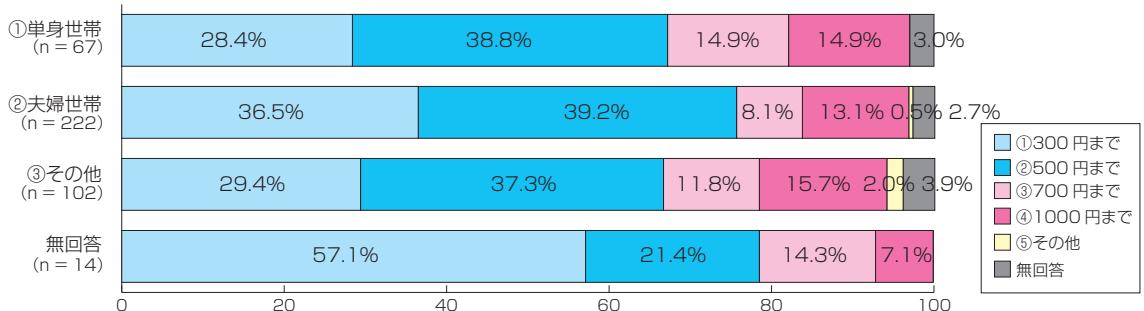
全体では「②500円まで」が38.0%と最も多く、「①300円まで」34.1%と続く。年代別では③30～39歳の「②500円まで」が47.2%と最も多い。700円以上はすべての年代で少ない比率となっている。



年代別の構成比



世帯別の構成比

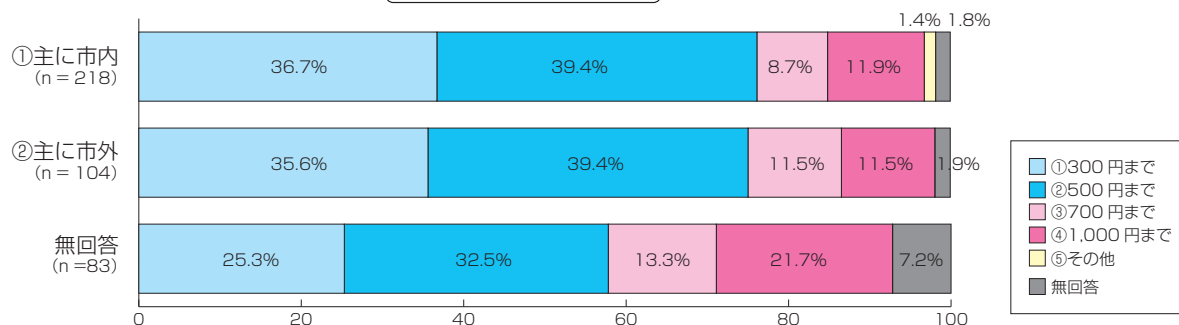


4. 今後の公共交通に対する考え

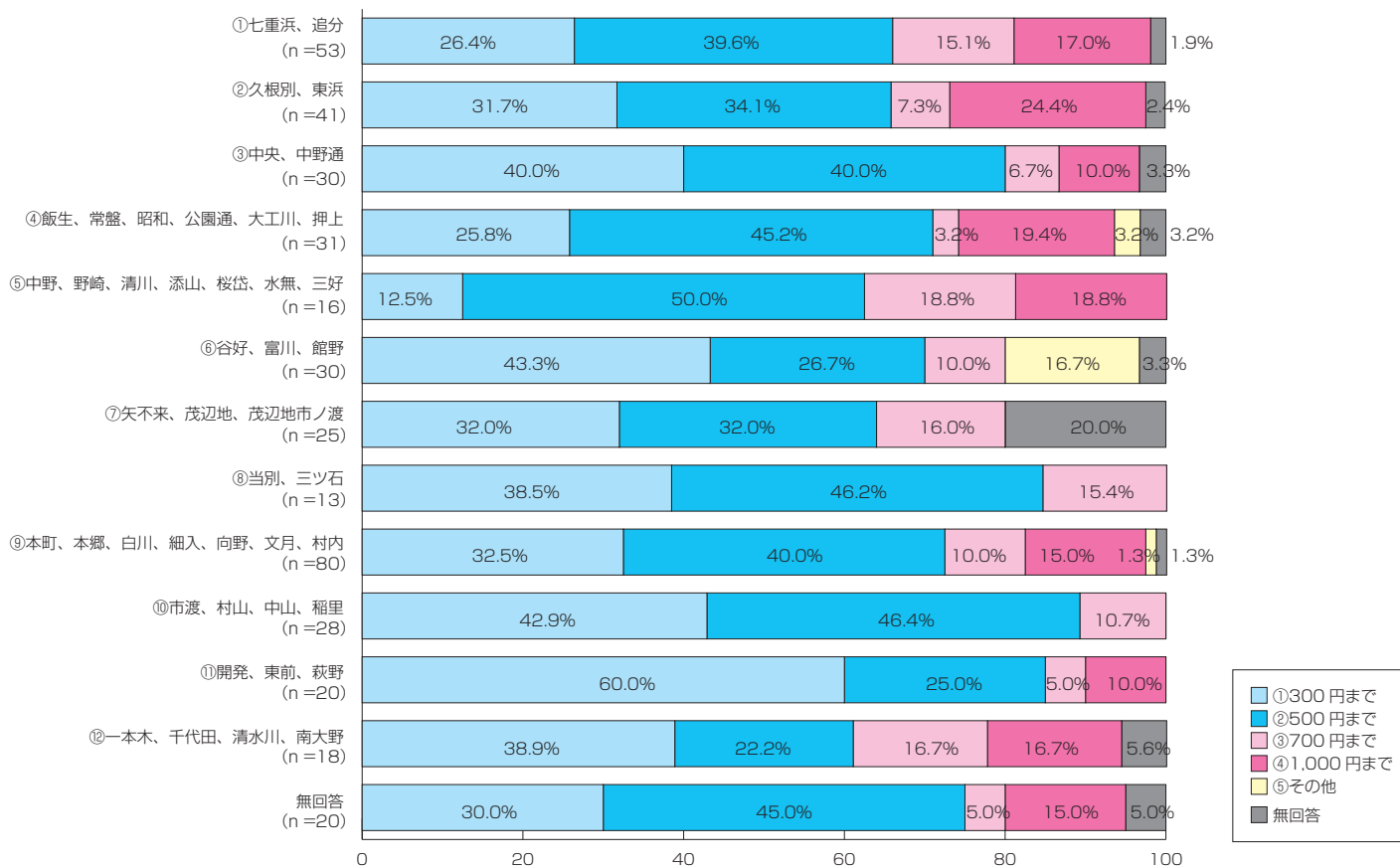
4-2 片道の利用料金はどの程度までなら負担してもいいと思いますか。(4-1「①利用したい」のみ。)

片道の利用料金を負担してもよいと考えている金額は、外出先が主に北斗市内の人も市外の人でも「②500円まで」が39.4%で最も多い。

負担料金別の主な行き先



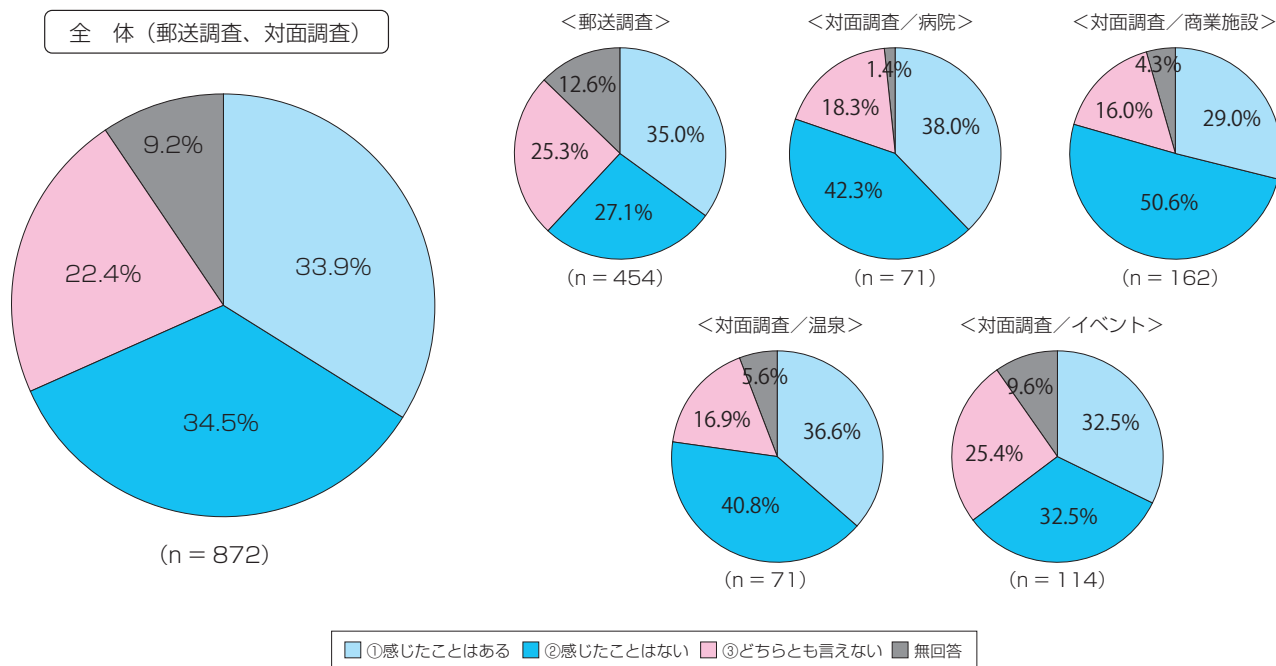
居住地別の構成比



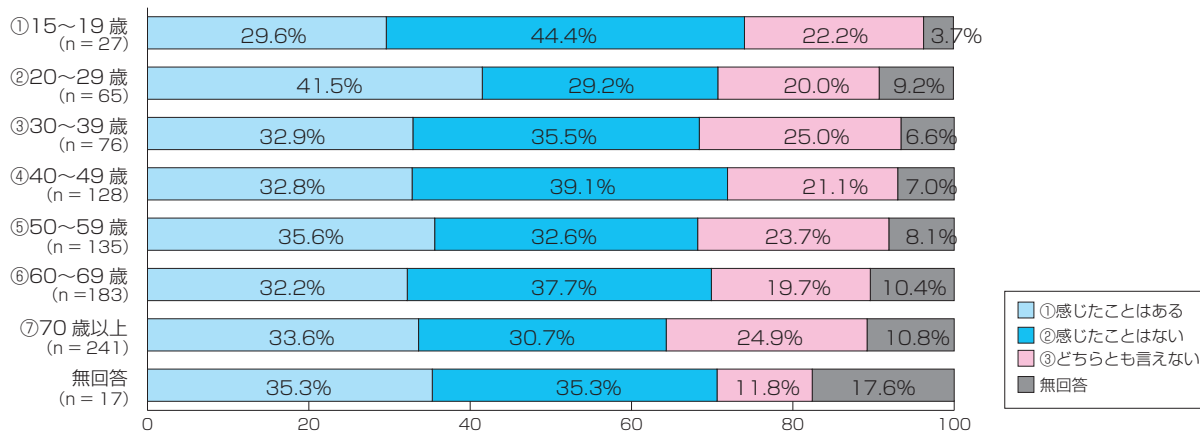
4. 今後の公共交通に対する考え

4-3 市外へ外出の際、最寄りのバス停や鉄道駅までタクシーを利用できれば便利だと感じますか。

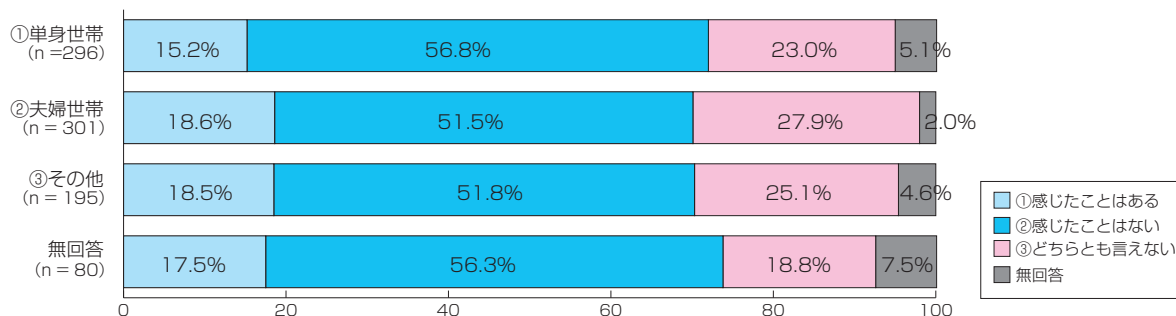
全体では「①感じたことはある」と「②感じたことはない」が約3割でほぼ同じ割合となっている。年代別では「①感じたことはある」で最も多いのは②20～29歳の41.5%、次いで⑥50～59歳の35.6%となっている。



年代別の構成比



世帯別の構成比

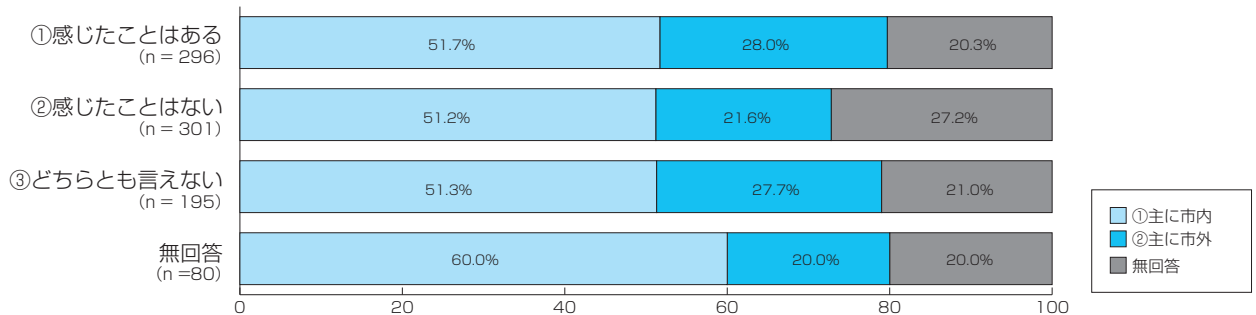


4. 今後の公共交通に対する考え

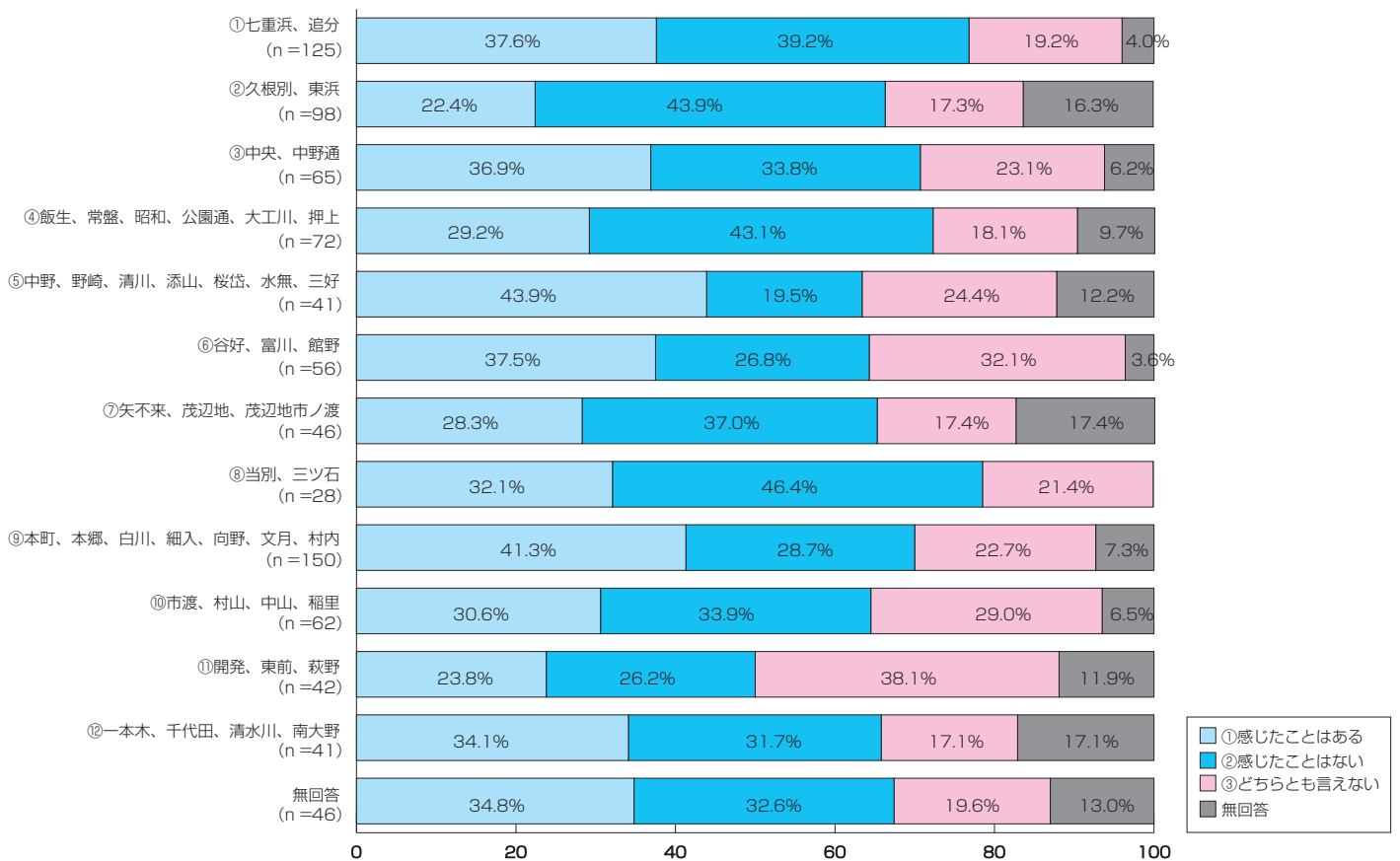
4-3 市外へ外出の際、最寄りのバス停や鉄道駅までタクシーを利用できれば便利だと感じますか。

「①感じたことはある」は、外出先が主に北斗市内の人で51.7%、北斗市以外の人で28.0%となった。居住地別では⑤中野、野崎、清川、添山、桜岱、水無、三好が43.9%と最も多い。

便利だと感じる、感じない人別の主な行き先



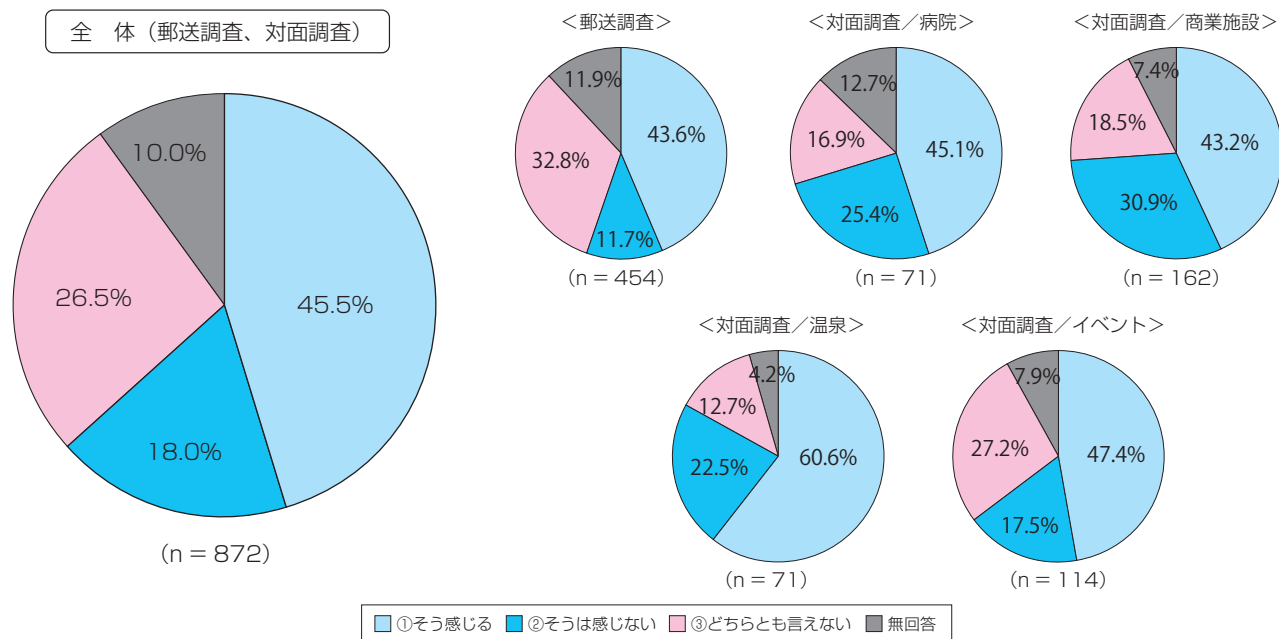
居住地別の構成比



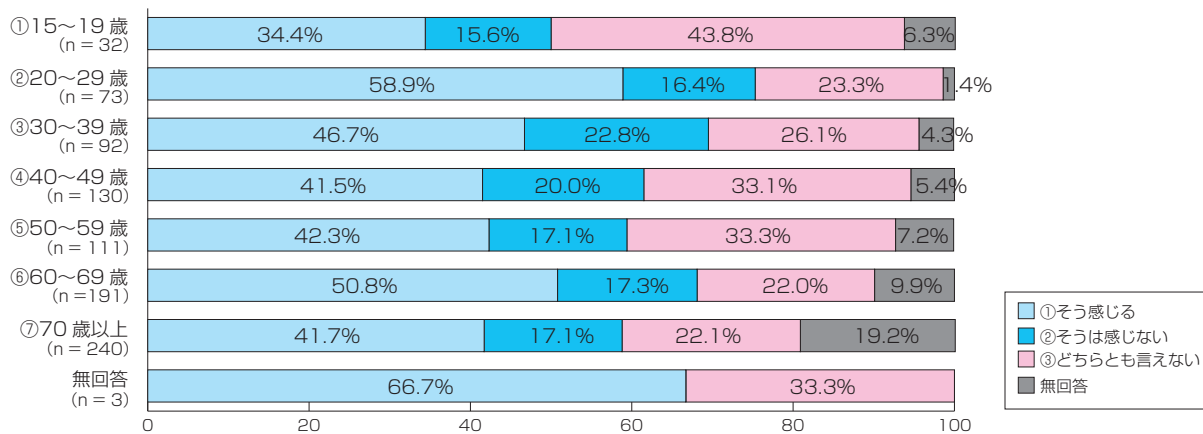
4. 今後の公共交通に対する考え

4-4 デマンド交通（乗合タクシー）と路線バスや鉄道との乗り継ぎ利用について、多少の不便があったとしても、タクシー運賃が安ければ移動手段として魅力を感じますか。

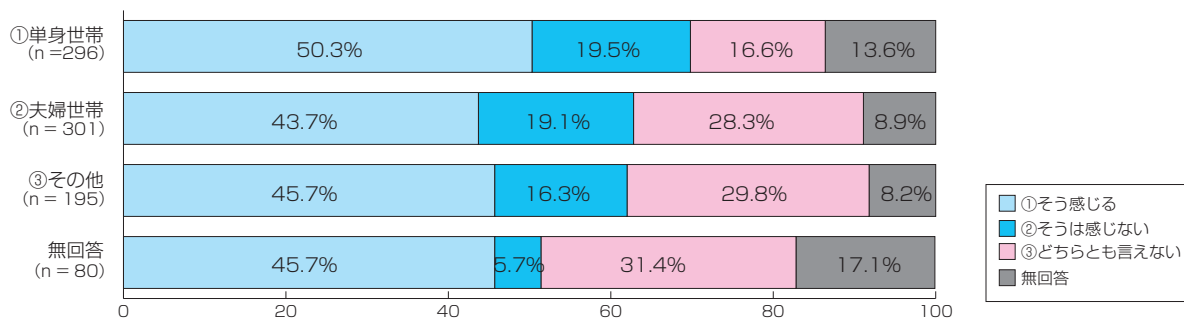
全体では「①そう感じる」が45.5%と最も多い。年代別で「①そう感じる」が最も多いのは②20～29歳の58.9%で、次いで⑥60～69歳の50.8%となっている。



年代別の構成比



世帯別の構成比

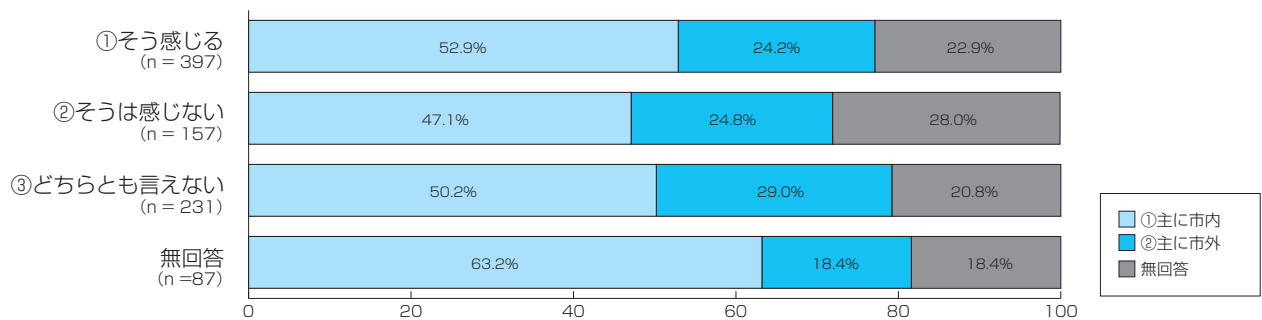


4. 今後の公共交通に対する考え

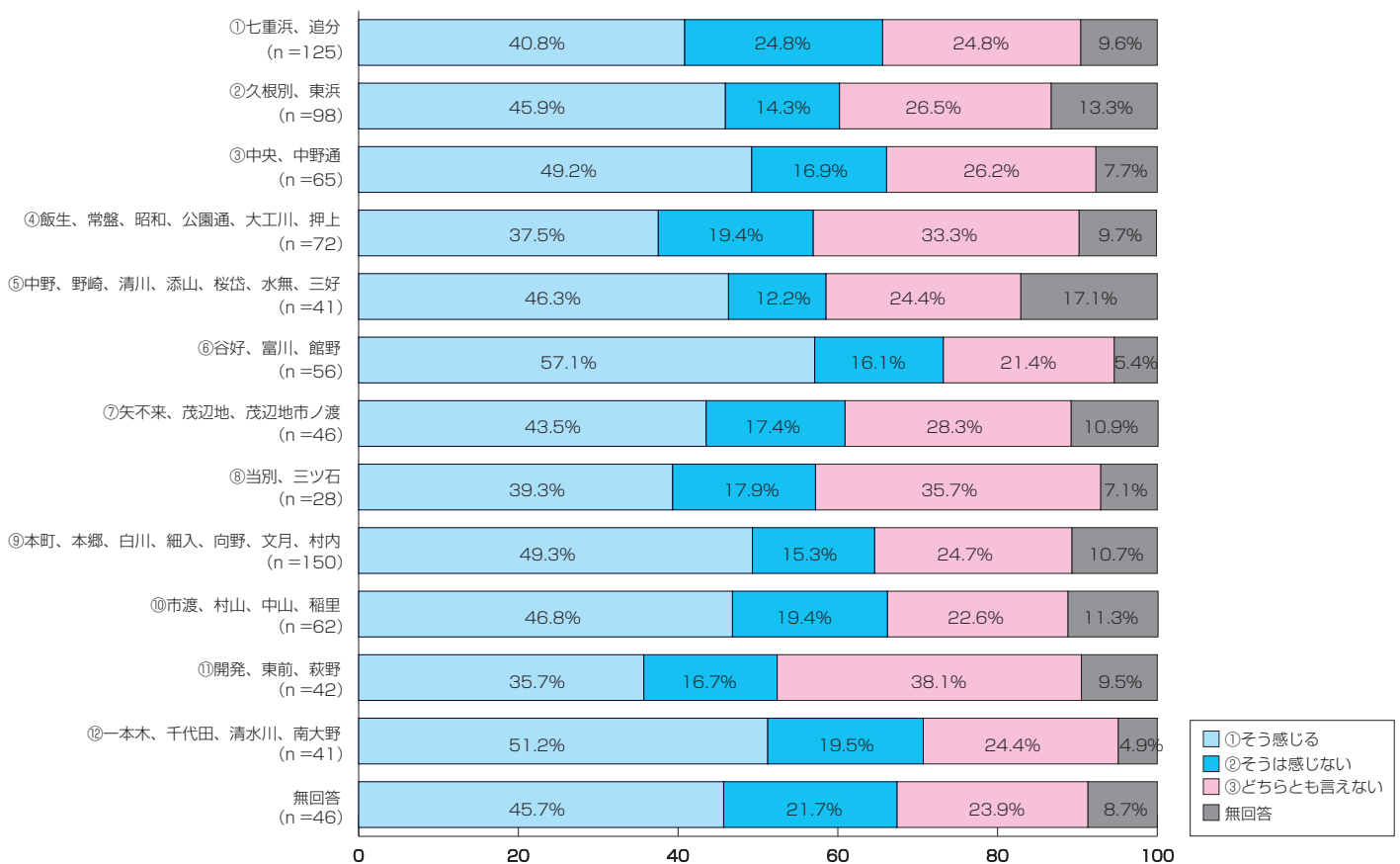
4-4 デマンド交通（乗合タクシー）と路線バスや鉄道との乗り継ぎ利用について、多少の不便があったとしても、タクシー運賃が安ければ移動手段として魅力を感じますか。

外出時の主な行き先が北斗市の人がそう感じる割合は52.9%、北斗市外は24.2%となっている。居住地別では「①そう感じる」が最も多いのは⑥谷好、富川、館野で、57.1%となっている。

魅力を感じる、感じない人別の主な行き先



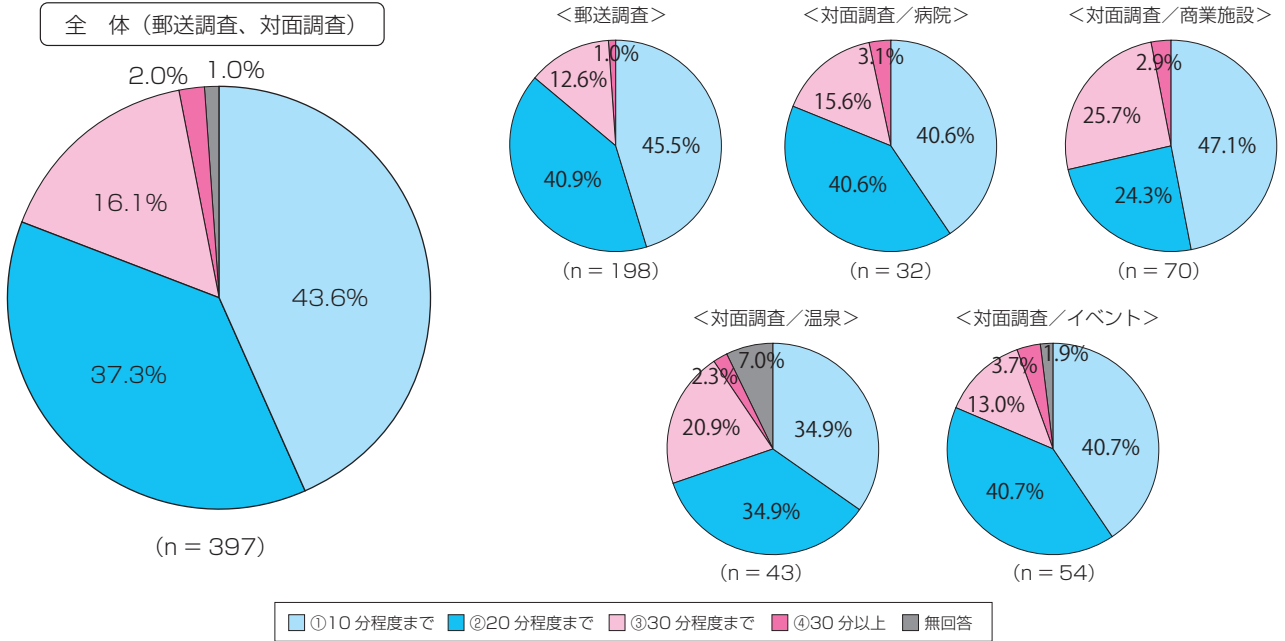
居住地別の構成比



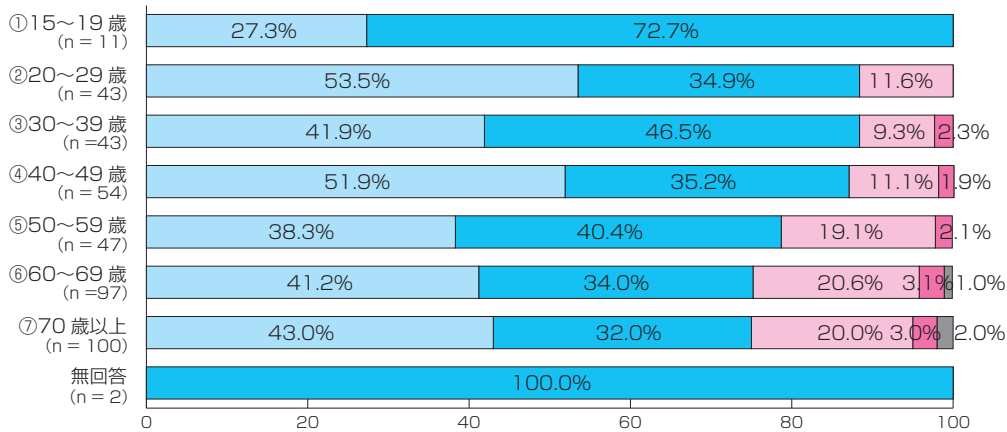
4. 今後の公共交通に対する考え

4-5 乗継時間についてどのくらいまでなら許容できますか。(4-4「①そう感じる」のみ。)

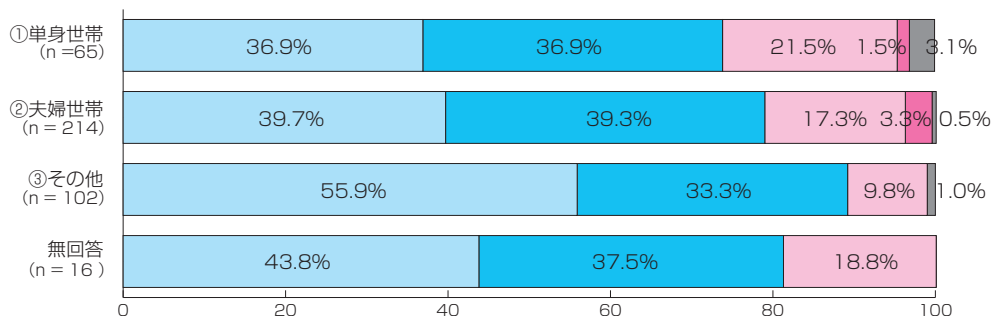
全体では「①10分程度まで」が43.6%と最も多い。年代別では、年齢が高くなるとともに、より長い時間許容できる傾向であることがわかる。



年代別の構成比



世帯別の構成比

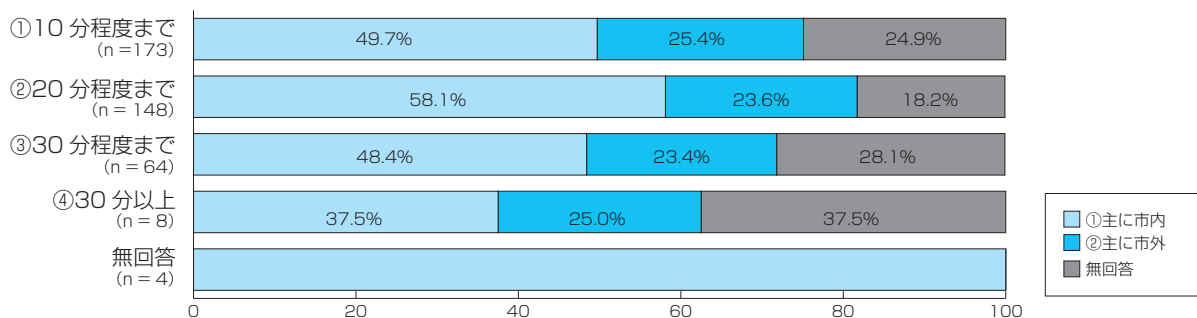


4. 今後の公共交通に対する考え

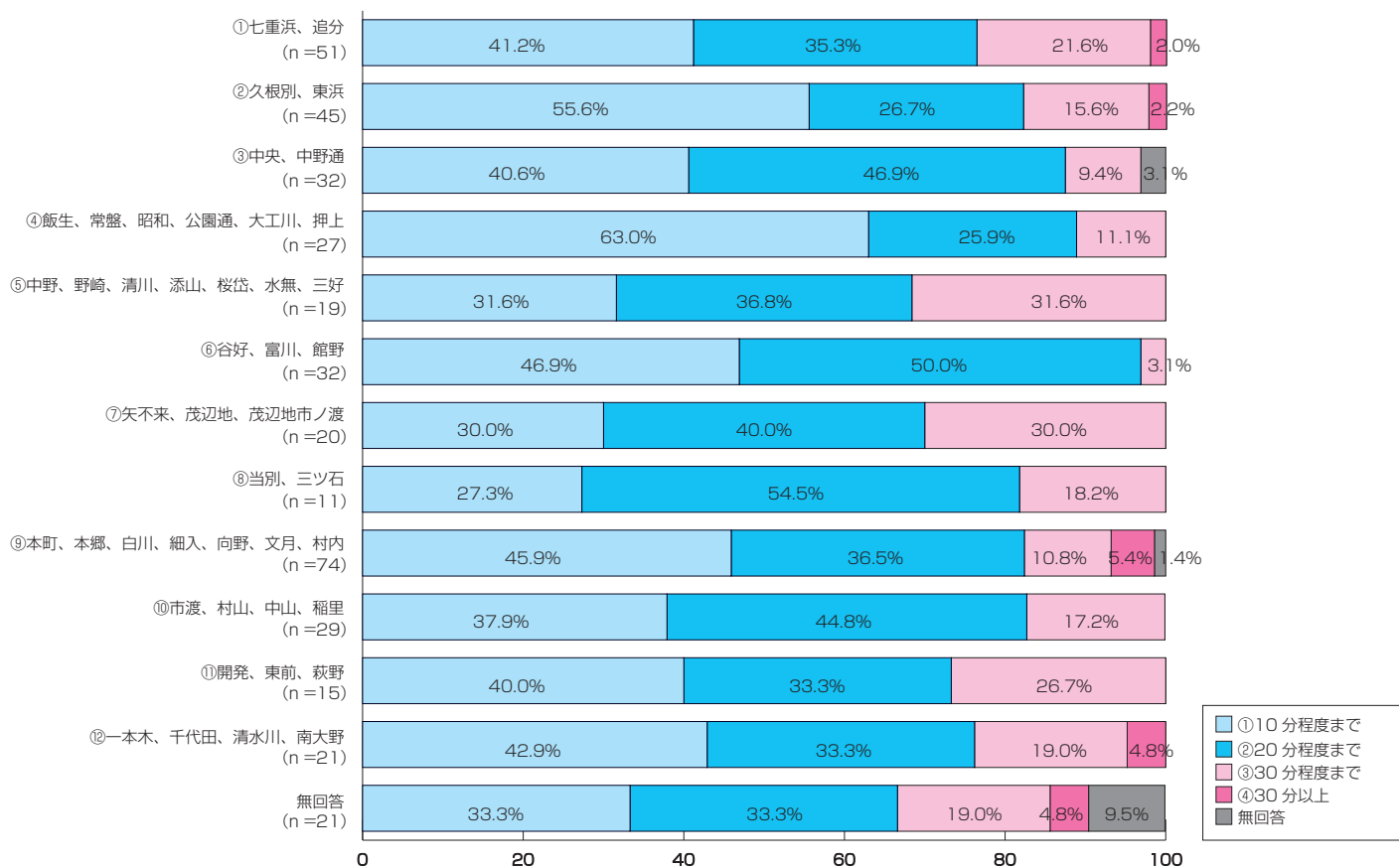
4-5 乗継時間についてどのくらいまでなら許容できますか。(4-4「①そう感じる」のみ。)

「②20分程度まで」と回答した人の内、58.1%の主な行き先が北斗市内となっている。北斗市外は「①10分程度まで」が25.4%で最も多い。

魅力を感じる、感じない人別の主な行き先



居住地別の構成比



4. 今後の公共交通に対する考え

5 北斗市の公共交通に関するご意見などがございましたら、ご自由にお書きください

<郵送調査>

- 新皇ハイヤーの乗り合いタクシーの時間が減っている。26：50 がなくなり今は 25：45 もありません。25：45 が一番必要な時間なので復活してほしいです。復活しないと乗り合いは使わないと思います。無くなって困っている人も結構周りにいます。
- 自分の家は駅も近いしバス停に関してはすぐ近くにありますが。でも相対的にはデマンドが必要です。
- 病院は函館、買い物（食糧）は北斗市のスーパー等が多く、目的別も便利だと思います。
- とにかくバスの本数を増やして欲しいことと、終発時刻を延長して欲しい。
- 新函館北斗駅に行くバスがないので必ず車で行かないとない。久根別からバスを出してほしい。
- 特に不自由とは思わない。
- 現在のところ不自由とは思っておりません。
- 老夫婦世帯を中心に意思を集約すれば良いのではないかと。
- 利用するのは主に出先でアルコールを飲む予定がある時ですが、バス停までの距離がありすぎます。大通までの交通手段があり、夕方の便数が増えると助かります。
- 私は自家用車を所有していませんので、普段は自転車で通勤をしています。冬になるとバスで通勤することになるのですが、時間通りに来ないことがあり、少し不便なときがあります。交通環境が悪いので遅れるのは理解できるのですが、「時間通り」でなくても良いので、バスの運行本数を増やすなど何等かの対応をしていただけると大変ありがたいです。
- 茂辺地、当別のいさりび鉄道本数が少ない。
- 今はまだ車の運転ができるのでいいが、将来的には交通の便が良い地域（市外も含む）に転居も考えています。持ち家なのでなかなか難しいですが、茂辺地はあまりに不便すぎるので、...
- 市外へ出る時の料金を安くして乗りやすい様をお願いします。
- 旧上磯・旧大野間の交通機関がなさすぎる。
- 市民の生活に合わせた効率の良い交通体系を望みます。
- 現在、函バスにて温泉等行くバス運行していますか。自分も車に乗れなくなったら利用します。
- 大野地区とのバスは税金のムダ使いなので廃止して下さい。（誰も乗っていません空気のをせて走っている）
- 函館方面に出かけたくても土日のバスを利用することが出来なくなりました。
- デマンド交通も必要であるが、いさりび鉄道の活用策も大事ではないか？ 1つの例として運賃の助成（一部）とか。
- いさりび鉄道はけっこう遅れたり運休等ある様に思います。函バスは函館駅方面行きが少ない。バスの本数を増やしてほしい。
- 桜岱等の地区のバス運行。
- バス代の値段が高い。
- 事故等起こす前に車を手放したいと考えています。しかし年を取った方が病院に行ったりする回数は増え車がない場合、駅、バス停まで遠いのは病人には酷。そこまでの移動、バス・いさ鉄の本数の増数は必須だと思います。
- 妊婦さんの通院で乗合タクシーがあれば、市内に大きい病院がないので、函館の病院まで（五病、中病、函病）運行していただければ、利用する人はたくさんいると思う。
- 大野に住んでいますが現在北斗市のバス運行、範囲をもう少し広げてほしいものです。たしか現在公民館のあたりかと…。
- 車の免許があるので公共交通はあまり使う事が現状ないので今の時点ではわかりませんでした。すみません。
- いさりびの運賃が高いので利用できません。
- 市の循環バスの乗・下車は、バス停でなくとも挙手等の合図で OK ではないか。
- 体が不自由なので公共交通機関は無理（車椅子）

4. 今後の公共交通に対する考え

- 新冬に車の運転は心配なのでいさりび鉄道を利用したいけど、運賃が高いのでなかなか利用できない。もう少し運賃が安くなればいいなと思います。
- 夏休み期間に入るとバスのダイヤが変更になるため、息子の通学に影響が出るのが困る。
- 車の運転は病院が市外の為できる限りずっと通院しなきゃならない
- いつもバスを利用していますが、急に酸素ボンベの生活となり乗る時は段差のない方がのりやすいです。迷惑でなければ乗り合いタクシー乗ってみたいです。
- 大きな施設をループするバスがあれば便利だと思う。
- 市内の100円バスは利用したことはありませんが、便利なのでできれば本数を増やして欲しい。日曜日も運行してほしいとの声を耳にします。
- 路線網を増やす、見直す工夫とデマンド交通について導入を考え、周知を図るよう希望します。
- バスに関して路線が一目で分かる地図アプリや現在のバスの位置がリアルタイムで表示されるアプリがあると便利だと思う。路線を調べる手間が無くなれば乗る機会が増える。
- 白川バス停の運行本数を増やしてほしい。
- 乗り合いタクシーの拡大、期待します。
- 函館市まで行く（帰る）ためのバスの本数が増えたら便利だと思います。
- 土日祝になると本数が減るのがもう少しどうにかできないかと思っています。
- 函館市内からの帰りあと1時間遅いバスがあればうれしい。
- かなで〜の催し物（コンサート他）見たい聴きたい事が沢山あります。帰りのバスがないので来ることができない（大野）。
- 公共交通が今後利用者のニーズに応えるにはどうあるべきか、色々な角度から検討しそれを市民にはかり、市民の意見、考えを把握し、施策に活かしていただきたい。
- 七重浜から北斗市役所方面に朝8時30分〜9時頃の交通機関がほしい。
- 一度も利用した事がないのでわかりませんが、今後利用する事があると思いますので考えてみたいと思います。
- 運行本数を増やしてほしい。
- 新幹線駅まで行くのが不便。
- 交通回路を変更。追分方面経由も考えてほしい。
- 私自身はさほど不便を感じたことはありませんが、祖母は年々バスに乗るのが辛そうです。やはり本数が少ない為待ち時間が長くなってしまふのは、お年寄りには厳しいのかなと、、、。
- 今は車を中心なのですが将来乗らなくなった時便利になってほしいです。
- 100円バスの本数を増やしてほしい。北斗市のタクシーを市民が利用したら割引になるといいと思う。タクシー会社→市へバックマーゲン制。乗り合いはどうしても使いにくいです。
- 100円バスの運行本数を増やしてほしい。
- 私が学生の時、バスの本数が少ないためか、冬は2時間バス遅れて真冬で寒い中ずーっと立って待ってた記憶があります。バスの待合所をつくるとか、待たせるなら待たせる側の配慮があってもいいと思う。
- バスの本数が少ないと思います。利用したくても一時間に1回だと待ち時間があまりすぎて利用者が増えないと思います。
- バスの本数、コースが少なすぎる。
- 新函館北斗駅や函館空港までのバスがあると良い。

4. 今後の公共交通に対する考え

- とにかく本数が少なく、タクシー利用だと病院まで 3,000 円以上かかる。不便。
- バスの本数が少ない、函館への各方面へ向かうのに不便。
- 運転できる間は問題ないが、今後運転できない年齢になった時、交通に不便な今の家での生活は無理だと考えている。
- 道南いさりび鉄道は新幹線の始発と終着の接続。南北市街地連絡バスは新幹線駅への乗り入れと接続。
- 新幹線を利用したいが飛行機に比べると割高。
- 函館バスの乗り継ぎ割引が可能なバス停が北斗市に欲しい。アンケートの対象者を高校生以上にし、もう少し多くの人にアンケートを実施した方がいいと思う。北斗市は高齢者ドライバーが多く冬とか危ないと思うので、冬期の間だけでも乗り合いタクシーをやるべきだと思う。
- 路線バスは確かに通ってはいますが、年配の方の買い物に使われるぐらいです。通勤、通学においてはまったく活用できていません。車がないと生活に支障をきたしてしまうのが現状です。
- バス停まで 2～3 分で良いです。バスの時間も良いですね。買い物に行くのは時間も良いです。
- 特に不便は感じていません。多くの人がいつまでも車の運転に頼らず公共交通を利用すればもっと便利になると思っています。
- 現在は自家用車を使用していますが、70 歳くらいになったときにデマンド交通を考えてみたいと思います。
- バス停にゴミが散乱していて不快。
- せめて、市営バス（マイクロ程度）で、北斗市の旧大野、追分、七重浜、旧上磯を回るバスがあれば良いと思います。現状、自宅からハイヤーで片道、本庁舎や大野のスーパーまで 1700 円かかります。
- 最近また高齢者のアクセル、ブレーキのふみ違い事故が多く発生しているので、今すぐ利用する考えはありませんがもう少ししたら利用するかもしれません。バスも乗客数は少なく思うので、マイクロバスにするのもいいのではないのでしょうか。
- バスの料金は高いなと感ずることがある。タクシーも。市外へ行くためにタクシーを使う気にはならないので（一番お金がかかるから）バスの運行本数がもう少し充実していたらなと感じたことはあります。新函館北斗駅の周辺がもっともっとにぎわいがあればいいのになと思う。せっかく新幹線が来たのにもったいない。私も含めてですが、北斗市を盛り上げようとする努力が足りませんよね…ふるさと納税とかももっとアピールするべき。
- 鉄道の利用については赤字額を考慮して再度考えるべきではないか。3 年、5 年、8 年、10 年という具合。ここまでで良いのではということ。
- 歩行器や車イスのための交通手段をふやしてほしい。
- 東前より久根別に行けるから中の道にバスを走らせてほしいです。
- 自転車乗り入れ可の車両があると学生などの利用が増えると思います。
- 夜の交通が不便さを感じる。
- 富川に住んでいるけど、バスの最終の時間が早くて結局利用できない。せめて、電車の最終くらいの時間（盛岡では 11:30 発があった）。市内循環バスがあるらしいが富川まで来れないので利用できない。
- 高齢で運転免許証返納してしまったら病院や買物にとっても困ると思います。なので返納した方にはタクシーチケットを渡したりバス停まで遠い方も沢山いると思うので市で何か考えてあげた方が良いと思います。若い人は大丈夫だと思っておりますのでお願いします。
- 南北市街地連絡バスの利用実態を調査の上、いさ鉄からバス交通（函館バス）へのシフトを検討すべき（将来の維持管理費を検討）。
- 通学、通勤の時間帯がふえると便利な感じがします。1 時間に 1 本とかではなく。
- 現在は自分の車があるので公共交通はほぼ使用しませんが、学生の頃は函館市の高校へ通っていたので JR を利用していましたが、駅まで距離があったので毎日親に送り迎えしてもらっていました。自転車だと天気の悪い日や冬は厳しいのでバスがあったら良かったなと思います。
- 子どもや高齢者が気軽に利用できる公共交通の実現を願っています。
- 新函館北斗までのバス運行の充実化。バスがないので結局車に乗ります。

4. 今後の公共交通に対する考え

- 子ども達ばかり支援はあるが老人の年金生活の方をもっと考えてあげたいと思います。暑い中寒い中歩いて買い物している老人をよく見かけるので荷物が大変そうです。
- 子どもの通院でバスは使いますが、本数が少ないので外で長時間時間を潰さないとならない。
- 100円バスの運行本数を増やしてほしい。
- 利用者のことを考えて運行時間を決めて欲しい。意見をネットから自由に言えるようにして欲しい。
- 高齢化が進む中、利用者は多いはず。できるだけ早く実行してほしいです。
- バス、JRどちらも本数が少ない、料金高い。
- JRやバスなど、もう少し料金が安く終電時間をもっと遅くしていただけたら利用したいです。
- バスやJRの本数が少ない。
- 今は自家用車を利用していますが、これから年齢的に車の運転ができなくなった時には公共交通を利用したいと思いますが、乗り継ぎは不便ですね。
- 自家用車を利用しているので、今の所不便は感じていないのですが、乗り合いタクシーを利用する時は、年齢が上がっていると思います。決まった経路が自宅の近くなら助かりますが、歩く時間が長くなると大変なのかなと思いました。
- 南北連絡バスの路線を増やしてほしい。東前や開発からも上磯方面（久根別や運動公園など）や大野方面に連絡バスで行ける様になると便利だし運賃も安いので利用しやすくなると思います。
- 函館市の高校へ通学する生徒を運ぶスクールバスがあれば利用者はうれしいかもしれません。
- 路線バスには乗りたいと思いますが、バス停がどこにあるのかわからない。
- 函館駅までのJRの本数も少なく、通勤に不便。

4. 今後の公共交通に対する考え

<対面調査／病院>

- バスの本数（通学以外の時間）を増やしてほしい（土日の本数）。JRの本数10時前後の本数を増やしてほしい。
- バスの便数を増やしてほしい。新函館北斗駅へのアクセスを良くしてほしい。
- バス→アクセス新函館北斗駅便利になるといい。
- 分かりやすく表示してほしい。
- 足が悪くJRの階段がつらいのでスロープを作ってほしい。
- バスの本数を増やしてほしい。
- 新函館駅までの交通手段が不便すぎる。
- バスの本数を増やしてほしい。
- 本数が増えれば利用したい。
- 駅が増えればよい。いざり火はがんばってほしい。
- 乗合いタクシーがあれば助かります。
- 満足している。
- 移動手段の確保。
- 100円バス夏場も通学循環バスほしい。
- バスの本数を増やしてほしい。
- バスの本数が少ない。
- 上磯の先が不便。
- 乗合タクシーあったらうれしい。
- 新函館北斗駅が出来たら循環バスがなくなり不便です。
- 新函館北斗駅の駐車場代を無料に戻してほしい。
- あまりバス・JR使わないのでわからない。
- 今は自分で動ける（運転）うちは必要なくてわからない。
- 公共交通機関の乗り継ぎが網羅したら便利。本数を増やす。
- 新函館北斗駅までのアクセスが悪い。北斗市の市バスをあまりみない、もっと運行してほしい。
- 昔から言っているが変わらない。
- 乗合タクシーが運用されたらバスはなくなるのか？なくなるならほしい。
- バスの本数を増やしてほしい。
- 安く利用できるなら乗合タクシーを利用したい。
- バスの本数を増やしてほしい。
- 運転手さんの席にあわせた空調なのか夏はすすすぎる時もあります。
- 七重浜に出る時のバスの料金が高い。
- 免許を返納した場合、公共交通機関があれば利用したい（乗合タクシーも）。
- JR駅バスがない（遠い）

4. 今後の公共交通に対する考え

<対面調査／商業施設>

- バスが遅れることが多い。
- バスの本数が少ない。
- 亀田病院の本数少ない。
- 五稜郭行くバス少ない。
- 七重浜→美原本数増やして。
- JR・バス遅れる。終電終バス遅いの増やして。
- バスが遅れるので不便。
- バスが遅れることが多い。
- 運賃安くしてほしい。本数も少ない。
- よくやってると思う。
- 乗合バス→自由におりれたらいい（路線の中で）。
- いさり火本数少ない、1時間1本はほしい。
- 100円バス時間帯遅い時間までほしい。
- 100円バス今後も続けて。
- バイパスでなく旧道にバスきてほしい。
- 国道の奥までバスほしい。
- 新幹線の駅へのアクセスが無駄。北斗市内から頻繁に分かりやすく向かえると良い。
- 電車の運賃を元に戻してほしい。
- バスの本数増やしてほしい。
- 亀田支所を経由しないと目的地へ行けない。
- 自転車の方が気楽でよい。
- 家の周りが便利なので交通の便は全く気にしてない（自転車で移動できる）
- バスの本数増やしてほしい。
- JR、バス本数少なすぎる。時間帯も早い。
- JR、バス本数少ない。
- バスの本数増やしてほしい。
- バスの本数少なすぎる。
- バスとJRの時間が連動してないので不便。料金高すぎる。
- バス本数、バス停の距離、冬のバスの遅れが不便。
- バス停までの距離が遠い。バスがない。
- タクシー代が高すぎる。バスの本数少ない。
- バス本数が少ない。
- バスの本数少なすぎる。

4. 今後の公共交通に対する考え

<対面調査／商業施設>

- バスの時間帯を見直して欲しい。
- バスの本数少ない。
- バス、JR 中での若い人の態度が悪すぎる。
- バス本数も少ない。終発時間が早いので不便。
- バスの本数ない。100 円バスも区間が短すぎる。
- バスの待ち時間が長すぎる。
- 100 円バス時間帯の改善した方がよい。
- 新函館北斗駅ができてから不便になった。
- 活気を出せ。
- 北斗市のバスのルートを広げてほしい。
- せせらぎ温泉までの手段が少ない。
- JR の最終時刻の延長。
- 防犯面を強化してほしい。
- 現状を保ってほしい。
- 現状維持で問題ない。

4. 今後の公共交通に対する考え

<対面調査／温泉>

- 新函館北斗の周りはたくさんの交通手段があるから不満はない。
- デマンド交通は、他人と乗り合うので抵抗がある。
- タクシー安くしてほしい（生活の全てにタクシーが必要なので）
- バス美原経由函館駅行は多いが、ガス会社経由が少ないので増やしてほしい。
- バス 1 時間に 1 本はほしい。タクシー料金と距離の相関図がほしい（いくらでどこまで行けるか明確に）
- お年寄り向けにタクシー料金下げしてほしい。
- バスの本数（函館市内行）をふやしてほしい。
- 日中のバスの本数（函館行）をふやしてほしい。
- バスの本数が少ない。
- 北斗市から函館市内の病院へ最短で向かう路線がほしい。
- 無料バスを増やすことが必要だと思う。
- 日中のバスの本数をふやしてほしい。
- 函館市内に行きにくい。
- いろんな施設への送迎バスがほしい。
- 乗り換えがわかりにくい。
- 足が悪くなったので、送迎バスが使える所を増やしてほしい。
- 最終を遅くしてほしい。
- 北斗市に戻ってくるバスの時間を遅くしてほしい。
- バスは無料がいい。
- 本数が少ない。日中に増やしてほしい。
- 久根別から新函館北斗まで 1 本でいけないから増やしてほしい。
- 100 円バスが便利。
- 満足している。
- バスの運行時間を長く、最終を遅くしてほしい。
- 公共交通機関の改善をおこなったところで、車の利用が多いため乗ろうとは思わない。
- 冬のバスや JR の本数が少ない。日中にタクシー 800 円くらいのを息子が使ってる（夜のタクシー）お年寄りの人のために利用できるようにしてほしい。
- 北斗市循環バスの経路が不便。（特に久根別方面）
- 北斗市の循環バスの経路を増やしてほしい。車を離れた時の交通機関の不便さに不安がある。
- バスに関して大きなバスを使わないで小さなバスにして本数を増やしたり、停留所の間隔を短くすると良い。
- タクシーチケットをつくったら便利になる。
- 乗合タクシー、飲食店とうまく連携すると良いと思う。お酒を飲んだ後にタクシーをよく利用するから。
- 公共交通機関を利用したことがないので特にないが、乗合タクシーは知らなかったので普及していくと良い。

4. 今後の公共交通に対する考え

<対面調査／イベント>

- 新函館北斗駅までのバスが無い（少ない）。
- バスの本数が少ない。
- 北斗市内のバスしかないので市外へのバスを増やしてほしい。
- イベントやお祭りの時、臨時の巡回バスがあれば便利。
- 桜岱、水無の方の公共交通がなくて困っている人がいる。
- 駅までのバスなどが増えたら利用しやすくなる。
- 11月から南北市街地連絡バスが新函館北斗駅まで延長するのは有り難いと思います。
- 乗合タクシーに制限がありすぎる。（時間や乗り場）
- 子どもが目をひくような公共交通サービス作ってほしい。（オレンジジュース飲み放題やシャボン玉が出るバス）
- 公共交通と温泉サービスが付いてくれればもっといい。（券をもらったり）
- リムジンバスが朝少ないので空港に行けない。
- いさり火鉄道でイベントをやって盛り上げてほしい。
- 駅などの接続が便利になってくれると良いです。
- 循環バスの停車駅がわからない。一覧を知りたい。
- 土日の運行本数を増やしてほしい。